

---

# 跡見学園報

第48号 別冊

---

平成20年度 事業報告書

平成21年度 事業計画書

平成20年度 事業報告書…………… P 2

平成21年度 事業計画書…………… P57

平成20年度  
事業報告書

はじめに	3
I. 学校法人跡見学園寄附行為（前文）	3
II. 法人の概要	4
1. 学校法人の沿革（概要）等	4
2. 設置する学校・学部・学科等	7
3. 学園役員・評議員	8
4. 事務組織	9
5. 専任教職員の概要	10
6. 各機関の所在地	11
7. 校外施設	11
III. 事業の概要	12
1. 法人事務局	13
2. 女子大学	23
3. 中学校高等学校	36
IV. 財務の概要	43
1. 平成20年度跡見学園収支決算について	43
(1)資金収支計算書	43
(2)消費収支計算書	46
(3)貸借対照表	50
(4)財産目録	52
2. 過去5年間の収支決算の推移について	53
V. 収益事業の概要	54
監査報告書	56

## はじめに

昨年からのアメリカ金融不安が瞬く間に地球を覆い、「グローバル恐慌」とも呼ばれておりますように、各国の実体経済に対して深刻な影響を及ぼしております。日本も、世界的な需要急減から大企業は大幅な生産調整を強いられ、優秀な技術を保有する中小企業にあっても融資の手控えから手元資金が枯渇して苦しい資金繰りを強いられ、倒産の危険性が增大しています。

このような予想をはるかに超えた経済の調整局面は、学校法人の経営とも決して無縁ではありません。少子化に伴い18歳人口が減少して来ていることは、既にご承知のとおりですが、私大入試全体の合格率は限りなく100%に近づきつつあり、それ故に特に規模の小さな私学にあっては、大都市圏の大規模大学の更なる拡張や定員超過の影響を受けて、非常に苦しい学生募集を強いられております。このように定員確保が困難化することに伴う帰属収支の悪化から、少なからぬ学校法人が、大きなリスクを伴う資産運用に踏み込んだ結果、今回の景気後退から多額の損失や含み損を被っております。

幸いにして、学園は、仕組債等によるデリバティブ取引には全く関わっておらず、花蹊先生生誕150年記念事業以来、これまでの20年にわたるソフト・ハードにわたる学園改革の総決算として昨年完成を見た大学文京キャンパスの新棟や中学高校の選択教室棟の建設完了後であっても無借金で、手許の支払資金にも問題がなく、極めて健全な財務を維持しております。また、関係各位のご努力により、平成21年度入試では大学、中学とも志願者数を伸ばすこともできました。

今、学園は、女子の新しい進学需要を開拓し、進学者に対して満足度の高い「優れた教育」を提供できる「常に改革し動いている跡見」であることが求められています。このために、これまでの改善改革の成果を踏まえ、現在、学園が新たに取り組んでいることは、女子大学に平成22年4月から文学部現代文化表現学科及びマネジメント学部観光マネジメント学科を増設して教育・研究領域の拡充を図ることであり、中学高校にあっては面倒見がよく一段と高い大学進学競争力をもった学校となるために教育体制を刷新することです。

今回の世界的な金融不安と国内景気の大幅な落ち込みに伴い、企業収益の後退や家計収入の悪化等、日本における内外の厳しい環境は、今後の学園経営にも大きな影響を及ぼして来ます。これからはしばらくは我慢強くあらねばならないと覚悟する必要があります。学園としては、日本近代女子教育の先駆的な私立学校であることの誇りを胸に、高い財務規律により、如何なる環境の変化にも対応できる健全な財務を維持し、些かの不安も生じることのない財務運営を図っていく所存であります。

## I. 学校法人 跡見学園寄附行為

大正二年十一月二十一日制定

(大正二年十月十日証書作成)

(前文)

本法人は、財団法人跡見女学校を組織変更して、その一切の事業を継承するものである。本法人の前身者財団法人跡見女学校は、明治八年一月八日、東京神田仲猿楽町に跡見花蹊が設立し、爾来経営して来た跡見女学校の施設一切を、同人のため原富太郎外四百四十名の寄附になる校舎校具と共に移付し、大正二年十一月二十一日設立した財団法人で、当時の役員は、名誉顧問 松尾 臣善、渋沢 栄一、千家 尊福、理事 跡見 花蹊、跡見 泰、跡見 李子、原富 太郎、橋本 太吉、角田 真平、島田 三郎、監事 安田 善三郎、増田 義一である。

茲に本法人は建学以来一貫した花蹊の教育精神を継ぎ、時世に適した女子教育を行い、もつてもつとも健全な公民としての完全な淑女を養成しようとするものである。

## Ⅱ. 法人の概要

### 1. 学校法人の沿革（概要）等

- 明治8年1月8日 学祖跡見花蹊、東京神田に跡見学校を開設
- 21年1月8日 小石川柳町に校舎移転
- 大正2年11月21日 財団法人跡見女学校設立認可
- 昭和8年1月11日 小石川大塚校舎移転
- 19年4月1日 高等女学校令により跡見女学校を跡見高等女学校に改称
- 21年3月30日 跡見高等女学校専攻科設置認可（修業年限3年 文科国文、家政科）
- 22年4月1日 跡見学園中学部設置認可（学制改革による）
- 23年3月10日 跡見学園高等学校設置認可（学制改革による）
- 24年3月31日 跡見高等女学校廃止認可
- 24年4月1日 跡見学園高等学校専攻科（文科：国文・英文課程、家政科：家政保健・生活芸術課程）、及び別科設置認可
- 25年3月14日 跡見学園短期大学設置認可（文科国文・家政科〔家政保健・生活芸術課程〕修業年限2年）
- 25年3月31日 跡見学園高等学校別科廃止
- 25年11月10日 跡見学園中学部を跡見学園中学校に改称
- 26年2月21日 財団法人跡見女学校より学校法人跡見学園に組織変更認可
- 26年3月31日 跡見学園高等学校専攻科生徒募集停止
- 27年2月20日 跡見学園短期大学生活芸術科増設認可
- 29年4月1日 跡見学園高等学校専攻科廃止届
- 33年2月6日 跡見学園高等学校中学校の「6年制一貫教育」体制の実施
- 40年1月25日 跡見学園女子大学（文学部国文学科、美学美術史学科）設置認可
- 41年12月26日 跡見学園女子大学文学部英文学科増設認可
- 49年1月23日 跡見学園女子大学文学部文化学科増設認可
- 50年10月21日 跡見学園創立100周年記念式典挙行
- 57年1月16日 跡見学園短期大学入学定員変更、文科英文専攻課程設置認可
- 60年12月25日 跡見学園短期大学文科英文専攻課程に臨時的定員増認可
- 平成2年9月28日 跡見花蹊生誕150年記念式典挙行
- 2年12月21日 跡見学園女子大学文学部に臨時的定員増認可
- 6年8月30日 跡見学園短期大学から跡見学園女子大学短期大学部に名称変更認可
- 7年11月11日 跡見学園創立120周年記念式典挙行
- 7年11月15日 跡見学園女子大学花蹊記念資料館開館
- 11年10月20日 跡見学園女子大学文学部に臨時的定員増延長認可  
跡見学園女子大学短期大学部に臨時的定員増延長認可
- 13年5月29日 跡見学園女子大学文学部4学科（国文学科、美学美術史学科、英文学科、文化学科）を改組し、文学部人文学科の設置認可  
開設時期 平成14年4月1日
- 13年8月1日 跡見学園女子大学文学部臨床心理学科設置認可  
開設時期 平成14年4月1日  
跡見学園女子大学短期大学部文科収容定員増に係る学則変更認可  
変更時期 平成14年4月1日  
跡見学園女子大学短期大学部文科英文専攻課程の期間を付した入学定員の設定に係

	る学則変更認可	
	変更時期 平成14年 4月 1日	
	跡見学園女子大学短期大学部家政科収容定員減に係る学則変更認可	
	変更時期 平成14年 4月 1日	
	跡見学園女子大学短期大学部生活芸術科収容定員減に係る学則変更認可	
	変更時期 平成14年 4月 1日	
13年12月20日	跡見学園女子大学マネジメント学部マネジメント学科設置認可	
	開設時期 平成14年 4月 1日	
14年 3月30日	跡見学園女子大学文学部国文学科、美学美術史学科、英文学科、文化学科の学生募集停止届出	
	実施時期 平成14年 4月 1日	
14年 4月 1日	跡見学園女子大学文学部人文学科・臨床心理学科、マネジメント学部マネジメント学科開設	
15年 7月11日	跡見学園女子大学短期大学部文科国文専攻課程及び英文専攻課程名称変更届出 跡見学園女子大学短期大学部文科国文専攻課程・英文専攻課程及び家政科の収容定員変更届出	
		入学定員
	文科国文専攻課程—————▶言語文化科日本語専攻課程	- 10名 (60名)
	文科英文専攻課程—————▶言語文化科英語専攻課程	+ 5名 (100名)
	家 政 科	+ 5名 (100名)
	変更時期 平成16年 4月 1日	
15年 7月22日	学校法人跡見学園寄附行為変更届 名称変更：短期大学部文科—————▶短期大学部言語文化科 文科国文専攻課程—————▶言語文化科日本語専攻課程 文科英文専攻課程—————▶言語文化科英語専攻課程	
15年 8月 1日	跡見学園女子大学短期大学部収容定員関係学則変更届出書の受理通知受領（文部科学省大学課短期大学係）	
16年11月30日	跡見学園女子大学大学院人文科学研究科日本文化専攻・臨床心理学専攻設置認可 開設時期 平成17年 4月 1日	
17年 3月23日	評議員会・理事会において可決承認 跡見学園女子大学文学部コミュニケーション文化学科設置 跡見学園女子大学マネジメント学部生活環境マネジメント学科設置 以上開設時期 平成18年 4月 1日 跡見学園女子大学短期大学部学生募集停止 実施時期 平成18年 4月 1日	
17年 4月 1日	代表権者確認の変更登記 「私立学校法の一部を改正する法律」（平成16年法律第42号）の施行に伴う変更登記	
17年 4月 5日	跡見学園女子大学文学部コミュニケーション文化学科設置届出 跡見学園女子大学マネジメント学部生活環境マネジメント学科設置届出 跡見学園女子大学短期大学部学生募集停止の報告 以上開設・実施時期 平成18年 4月 1日	
17年 6月21日	跡見学園第19期役員・評議員改選、選任完了	
17年 7月29日	跡見学園女子大学文学部人文学科、臨床心理学科及びマネジメント学部マネジメント学科の収容定員変更認可	
	人文学科	1,440名

	臨床心理学科	480名
	マネジメント学科	880名
	変更時期	平成18年4月1日
17年10月20日	跡見学園130年史『跡見学園—130年の伝統と創造』刊行	
17年11月12日	跡見学園創立130周年記念式典挙行	
17年12月5日	跡見学園女子大学大学院マネジメント研究科マネジメント専攻設置認可	
	開設時期	平成18年4月1日
17年12月13日	評議員会・理事会において可決承認	
	「跡見学園女子大学短期大学部の施設拡充計画（概要）」	
	工期	平成19年4月～平成20年9月
17年12月20日	『跡見花蹊日記』刊行（全5巻のうち 第1巻～第4巻まで刊行）	
18年3月27日	跡見学園女子大学大学院マネジメント研究科設置計画の変更協議書の提出（文部科学省大学設置室法人係）	
18年9月30日	跡見学園女子大学文学部美学美術史学科廃止	
	届出日	平成18年9月28日
18年12月5日	「大学教員組織の整備」—学校教育法を一部改正する法律（平成17年法律第83号）— 助教授に代えて准教授を設けるとともに、助教を新設する。 大学及び大学院の学則を変更することを評議員会、理事会において可決承認し、文部科学省に提出	
	施行日	平成19年4月1日
19年3月27日	理事会・評議員会において可決承認	
	短期大学部の廃止及びそれに伴う寄附行為の変更について決議	
19年3月31日	跡見学園女子大学短期大学部閉学（文部科学大臣の認可を待って廃止予定）	
	跡見学園女子大学文学部英文学科廃止	
	届出日	平成19年3月29日
19年4月20日	『跡見花蹊日記』第5巻刊行 『別巻 参考資料・補遺編』として刊行	
19年4月23日	跡見学園女子大学短期大学部廃止認可申請	
19年5月22日	跡見学園女子大学文学部文化学科廃止	
	届出日	平成19年5月21日
19年6月11日	跡見学園女子大学短期大学部廃止認可	
	短期大学部廃止に伴う寄附行為の変更登記	
	登記日	平成19年6月19日
	短期大学部廃止に伴う寄附行為変更登記完了の届出	
	届出日	平成19年7月2日
19年9月30日	跡見学園女子大学文学部国文学科廃止	
	届出日	平成19年9月27日
20年3月25日	理事会・評議員会において可決承認	
	跡見学園中学校高等学校の教室棟増設に関する件について決議	
	跡見学園鶴原寮の建物等の解体に関する件について決議	
20年3月31日	跡見学園鶴原寮閉寮	
20年6月24日	跡見学園第20期役員・評議員改選、選任完了	
20年11月4日	理事会・評議員会において可決承認	
	跡見学園女子大学文学部に現代文化表現学科を設置	
	跡見学園女子大学マネジメント学部に観光マネジメント学科を設置	
	以上設置時期	平成22年4月1日

## 2. 設置する学校・学部・学科等

## (1) 女子大学

創設年度 = 昭和40年度

## 1) 大学院

(単位：名)

研究科・専攻名		開設年度	入学定員	編入学定員	入学者数 (20年4月1日)	収容定員	学生数 (20年5月1日)
人文科学研究科	日本文化専攻	平成17年度	8		3	16	9
	臨床心理学専攻	平成17年度	12		11	24	24
マネジメント研究科	マネジメント専攻	平成18年度	15		4	30	9
合 計			35		18	70	42

## 2) 学 部

(単位：名)

学 部・学 科 名		開設年度	入学定員	編入学定員	入学者数 (20年4月1日)	収容定員	学生数 (20年5月1日)
文学部	人文学科	平成14年度	360		438 (14)	1,480	1,761
	臨床心理学科	平成14年度	120		133 ( 1)	460	502
	コミュニケーション文化学科	平成18年度	90		111 ( 7)	270	308
マネジメント学部	マネジメント学科	平成14年度	215	10	250 ( 3)	880	964
	生活環境マネジメント学科	平成18年度	80		73 ( 6)	240	210
合 計			865	10	1,005 (31)	3,310	3,745

※ ( ) 数は外数で編入者数

## (2) 高等学校

創設年度 = 昭和23年度

(単位：名)

学科・課程名	開設年度	入学定員	入学者数 (20年4月1日)	収容定員	学生数 (20年5月1日)
全日制課程普通科	昭和23年度	300	260	900	784

## (3) 中学校

創設年度 = 昭和22年度年度

(単位：名)

開設年度	入学定員	入学者数 (20年4月1日)	収容定員	学生数 (20年5月1日)
昭和22年度	300	274	900	825

## 3. 学園役員・評議員（第20期）

（平成21年3月31日現在）

## (1) 理事 14名

氏名	職名・学園との関係	氏名	職名・学園との関係
跡見純弘	理事長	唐沢徹	女子大学教授
山崎一穎	常務理事・中学校高等学校長	岡田章子	卒業生
吉田一恵	常務理事	大塚和子	卒業生
嶋田英誠	女子大学長	佐藤剛	保証人
山田徹雄	女子大学副学長	日下部禧代子	学識経験者
住川明子	中学校高等学校主事	佐藤正昭	学識経験者
堀雅裕	法人事務局長	平木典子	学識経験者

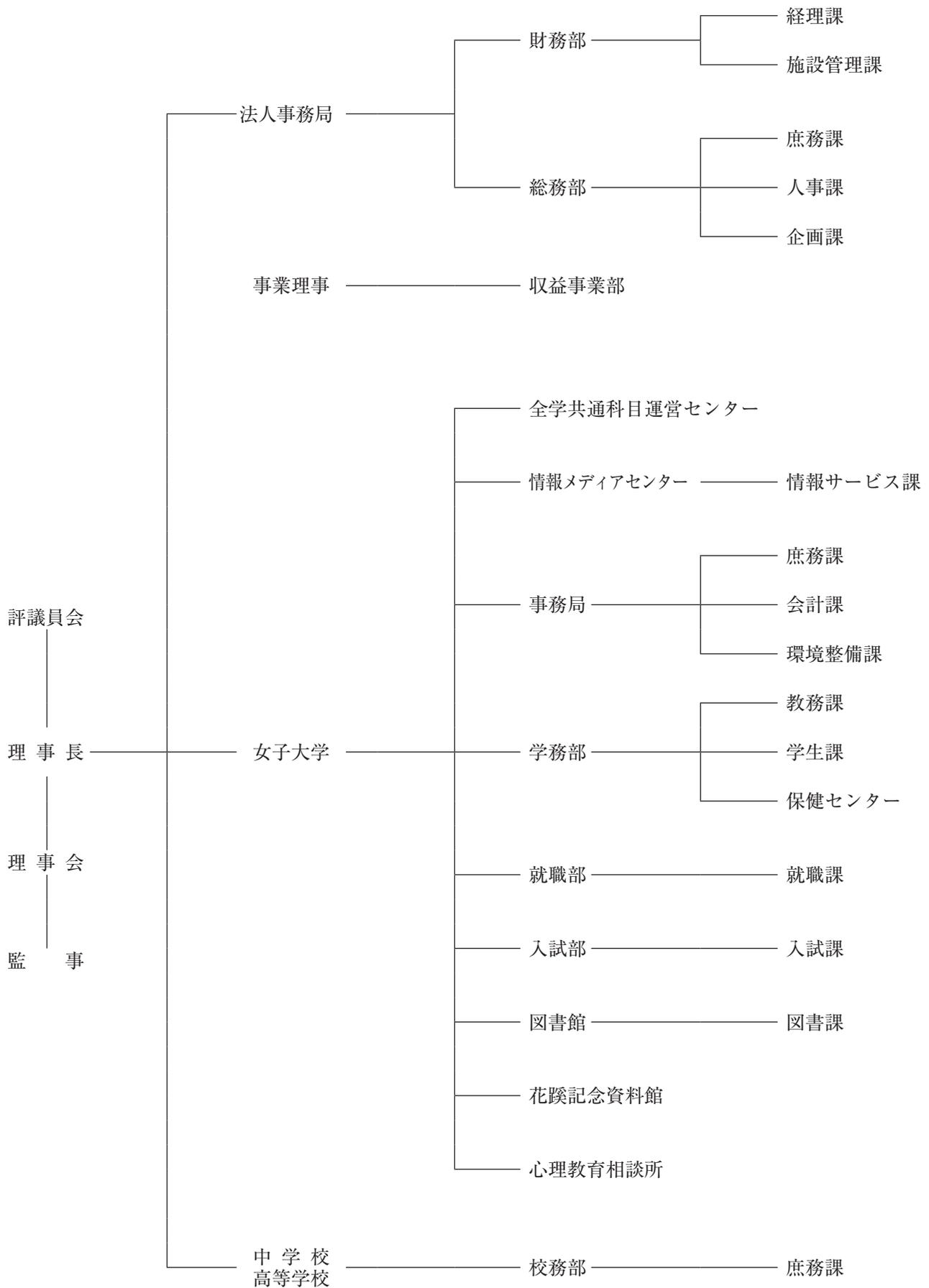
## (2) 監事 2名

氏名	職名・学園との関係	氏名	職名・学園との関係
金井塚清	学識経験者	伊澤辰雄	学識経験者

## (3) 評議員 36名

氏名	職名・学園との関係	氏名	職名・学園との関係
唐沢徹	女子大学教授	嶋田英誠	女子大学長
倉石あつ子	女子大学教授	山崎一穎	中学校高等学校長
大野二郎	女子大学教授	山田徹雄	女子大学副学長
花澤英夫	中学校高等学校教諭	住川明子	中学校高等学校主事
伊東利博	中学校高等学校教諭	堀雅裕	法人事務局長
秋山茂	法人職員	佐藤剛	保証人
岡田章子	卒業生	山崎正樹	保証人
木村安子	卒業生	安永明浩	保証人
片山明子	卒業生	碓智宏	保証人
川合智子	卒業生	小泉徹	保証人
山下陽枝	卒業生	中島由紀雄	保証人
萬葉洋子	卒業生	小林真智郎	保証人
田中恵美子	卒業生	奥泉辰夫	保証人
唐木フク	卒業生	江口壮	保証人
大塚和子	卒業生	佐藤正昭	学識経験者
藤田理恵子	卒業生	日下部禧代子	学識経験者
田子郁子	卒業生	宮本文昭	学識経験者
池田文子	卒業生	中島健一	学識経験者

#### 4. 事務組織 (平成20年 4月 1日現在)



## 5. 専任教職員の概要 (平成20年4月1日現在)

## (1) 跡見学園女子大学

学 長 嶋田 英誠

副学長 山田 徹雄

## 1) 大学院

人 文 科 学 研 究 科 (学 部 専 任 教 員 13 名 兼 担)

マ ネ ジ メ ン ト 研 究 科 (学 部 専 任 教 員 9 名 兼 担)

## 2) 学部・学科

①専任教員 合計 84名

## イ) 文学部人文学科

教 授 27名

准 教 授 5名

専 任 講 師 2名

## ロ) 文学部コミュニケーション文化学科

教 授 9名

准 教 授 1名

専 任 講 師 0名

## ハ) 文学部臨床心理学科

教 授 7名

准 教 授 5名

専 任 講 師 0名

## ホ) マネジメント学部マネジメント学科

教 授 11名

准 教 授 6名

専 任 講 師 1名

助 教 1名

## ヘ) マネジメント学部生活環境マネジメント学科

教 授 6名

准 教 授 2名

専 任 講 師 1名

②専任職員 合計 64名

イ) 事務職員 59名

ロ) 技術職員 3名

ハ) 用務職員 2名

## (2) 跡見学園中学校高等学校

校 長 山崎 一穎

主 事 住川 明子

1) 専任教員 合計 63名

①教 諭 56名

②専 任 講 師 7名

2) 専任職員 合計 16名

①事 務 職 員 13名

②技 術 職 員 0名

③用 務 職 員 3名

## (3) 法人事務局

法 人 事 務 局 長 吉田 一恵

法 人 事 務 局 次 長 堀 雅裕

1) 専任職員 合計 20名

(収益事業部2名を含む)

①事 務 職 員 20名

②技 術 職 員 0名

③用 務 職 員 0名

## 6. 各機関の所在地

### (1) 跡見学園女子大学

新座キャンパス

住 所 〒 352-8501 埼玉県新座市中野 1-9-6

電 話 048-478-3333 (庶務課直通)

F A X 048-478-3111 (庶務課直通)

文京キャンパス (平成20年10月1日より開講)

住 所 〒 112-8687 東京都文京区大塚 1-5-2

電 話 03-3941-7420 (事務局直通)

F A X 03-3941-8333 (事務局直通)

### (2) 跡見学園中学校高等学校

住 所 〒 112-8629 東京都文京区大塚 1-5-9

電 話 03-3941-8167 (庶務課直通)

F A X 03-3941-8685 (庶務課直通)

### (3) 跡見学園法人事務局

住 所 〒 112-8629 東京都文京区大塚 1-5-9

電 話 03-3941-8161 (庶務課直通)

F A X 03-3941-8162 (庶務課直通)

## 7. 学 外 施 設

### (1) 北軽井沢研修所

住 所 〒 337-1412 群馬県吾妻郡長野原町大字北軽井沢地藏堂 1991-92

電 話 0279-84-2362

F A X 0279-84-1178

収容人数 約80名

テニスコート、バレーボールコート、グラウンドを備え、クラブ活動、ゼミ、研修など幅広く活用できる。

### (2) 学生寮

住 所 〒 352-0011 埼玉県新座市野火止 5-17-17

電 話 048-478-3337 (FAX 兼)

収容人数 133名

設 備 全室個室 (洋室)

バス、トイレ、エアコン、冷蔵庫、机、ベッド、電話、インターネットアダプタを完備

食堂、談話室、作法室、レッスンルーム、コインランドリー設置

食 事 平 日：朝食・夕食

日・祝日：朝食のみ

### Ⅲ. 事業の概要

平成20年度は、4月に鶴原寮の取り壊しを行い、6月には第20期役員・評議員（任期3年）の改選を終えました。7月には中学校高等学校選択教室棟、9月には大学文京キャンパス新棟の建築がそれぞれ完了し、10月からは大学文京キャンパスがリニューアル・オープンして、後期課程の3年生から通学するようになりました。大学の新しい棟は、その個性的な外観と周辺環境との調和が高く評価されて、平成21年2月に文京区から「第8回文<sup>ふみ</sup>の京都市景観賞」を受賞しております。

新棟完成後の新たな改革の出発として、11月の理事会・評議員会では、文学部に現代文化表現学科を、マネジメント学部<sup>ももこ</sup>に観光マネジメント学科を平成22年4月1日に開設することが承認され、併せて、跡見小講堂を「跡見李子<sup>ももこ</sup>記念講堂」に改称することも報告了承されました。

また、平成21年1月には文部科学大臣から「大学等設置に係る寄附行為（変更）認可後の財政状況及び施設等整備状況調査（平成20年度）の結果について」により履行状況調査の終了通知（留意事項なし）を受領し、平成14年度から新設の学部学科等について毎年実施されてきた一連の履行状況調査が完了しました。さらに3月には大学が大学基準協会から「大学基準適合認定証」を受領したところであります。

この間、学園として予定された事業は漏れなく実行に移され、滞りなく完了されました。以下の実績報告のとおり、平成20年度は、花蹊先生生誕150年記念事業以来、これまでのソフト・ハードにわたる学園改革の総決算である新棟の完成を受け、改めて将来への戦略的な教育改革のための新たな第一歩を踏み出すための一年となりました。

#### <平成20年度事業の主な流れ>

- 20年4月28日 鶴原寮取り壊し
- 20年6月24日 第20期役員・評議員改選、選任完了
- 20年7月5日 中学校高等学校教室棟竣工式
- 20年9月6日 大学文京キャンパス新棟竣工記念式
- 20年10月1日 大学文京キャンパスの開講
- 20年11月4日 理事会・評議員会  
文学部に現代文化表現学科、マネジメント学部<sup>ももこ</sup>に観光マネジメント学科の設置（収容定員を変えない増設）を承認  
設置時期 平成22年4月1日  
跡見小講堂を「跡見李子<sup>ももこ</sup>記念講堂」に改称することを報告了承
- 21年1月22日 文部科学大臣から「大学等設置に係る寄附行為（変更）認可後の財政状況及び施設等整備状況調査（平成20年度）の結果について」により履行状況調査の終了通知（留意事項なし）を受領
- 21年2月4日 新棟が文京区「第8回文<sup>ふみ</sup>の京都市景観賞」を受賞
- 21年3月12日 大学が大学基準協会から「大学基準適合認定証」を受領

## 1. 法人事務局

(〈 〇 〉 印は平成20年度事業計画事業)

## (1) 平成20年度理事会・評議員会

## 1) 理事会

開催日	会議	議案
平成20年 5月27日(火)	第339回	1. 平成19年度跡見学園事業実績の報告に関する件
		2. 平成19年度跡見学園収支決算報告に関する件
		3. 寄附行為第19条の2第1号及び第19条の2第2号に規定する評議員選任に関する件
平成20年 6月3日(火)	第340回	1. 監事候補者の選定に関する件
平成20年 6月17日(火)	第341回	1. 寄附行為第8条第3項に規定する理事選任に関する件
		2. 寄附行為第19条の2第1号に規定する評議員の補欠選任に関する件
平成20年 6月24日(火)	第342回	1. 理事長の選任に関する件
		2. 監事の選任に関する件
		3. 事業理事の指名に関する件
		4. 常務理事の選任に関する件
平成20年11月4日(火)	第343回	1. 平成22年4月1日付で跡見学園女子大学文学部に現代文化表現学科(入学定員90名)を設置する件
		2. 平成22年4月1日付で跡見学園女子大学マネジメント学部(入学定員90名)を設置する件
		3. 跡見学園女子大学文学部人文学科に置く教職課程のうち、平成22年4月入学者の課程より中学校教諭一種免許状(英語、社会)及び高等学校教諭一種免許状(英語、地理歴史、公民)授与の所要資格を得させるための課程を廃止する件
		4. 平成20年度跡見学園収支補正予算に関する件
		5. 平成21年度授業料等学費改定及びこれに伴う学則の一部改正に関する件
平成21年 3月24日(火)	第344回	1. 寄附行為第8条第3項に規定する学識経験者理事の追加選任に関する件
		2. 学識経験者理事の理事選任区分の変更に関する件
		3. 平成21年度跡見学園事業計画に関する件
		4. 平成21年度跡見学園収入支出予算案に関する件
		5. 平成22年度跡見学園高等学校学則の一部改正に関する件(平成22年4月1日以降入学者適用分)
		6. 跡見学園女子大学学則の一部改正に関する件(平成21年4月1日実施)
		7. 跡見学園女子大学学則の一部改正に関する件(平成22年4月1日実施)
		8. 跡見学園女子大学大学院学則の一部改正に関する件(平成22年4月1日実施)
		9. 跡見学園女子大学の文学部に現代文化表現学科を、またマネジメント学部(入学定員90名)に観光マネジメント学科をそれぞれ設置することに伴う学校法人跡見学園寄附行為の一部変更に関する件

## 2) 評議員会

開催日	会議	議案
平成20年 5月27日(火)	第296回	1. 平成19年度跡見学園事業実績の報告に関する件
		2. 平成19年度跡見学園収支決算報告に関する件
平成20年 6月3日(火)	第297回	1. 寄附行為第19条の2第4号及び第19条の2第5号に規定する評議員選任に関する件

開催日	会議	議案
平成20年 6 月17日(火)	第298回	1. 第20期評議員会の議長選任に関する件
		2. 寄附行為第 8 条第 2 項に規定する理事選任に関する件
		3. 寄附行為第 8 条第 3 項に規定する理事選任に係る評議員会の意見聴取に関する件
		4. 寄附行為第 9 条に規定する監事選任に係る評議員会の意見聴取及び同意に関する件
平成20年 6 月24日(火)	第299回	1. 第20期役員及評議員改選終了報告に関する件
平成20年11月 4 日(火)	第300回	1. 平成22年 4 月 1 日付で跡見学園女子大学文学部に現代文化表現学科（入学定員 90名）を設置する件
		2. 平成22年 4 月 1 日付で跡見学園女子大学マネジメント学部に観光マネジメント学科（入学定員90名）を設置する件
		3. 跡見学園女子大学文学部人文学科に置く教職課程のうち、平成22年 4 月入学者の課程より中学校教諭一種免許状（英語、社会）及び高等学校教諭一種免許状（英語、地理歴史、公民）授与の所要資格を得させるための課程を廃止する件
		4. 平成20年度跡見学園収支補正予算に関する件
		5. 平成21年度授業料等学費改定及びこれに伴う学則の一部改正に関する件
平成21年 3 月24日(火)	第301回	1. 寄附行為第 8 条第 3 項に規定する学識経験者理事の追加選任に対する同意に関する件
		2. 平成21年度跡見学園事業計画に関する件
		3. 平成21年度跡見学園収入支出予算案に関する件
		4. 平成22年度跡見学園高等学校学則の一部改正に関する件 （平成22年 4 月 1 日以降入学者適用分）
		5. 跡見学園女子大学学則の一部改正に関する件（平成21年 4 月 1 日実施）
		6. 跡見学園女子大学学則の一部改正に関する件（平成22年 4 月 1 日実施）
		7. 跡見学園女子大学大学院学則の一部改正に関する件（平成22年 4 月 1 日実施）
		8. 跡見学園女子大学の文学部に現代文化表現学科を、またマネジメント学部に観光マネジメント学科をそれぞれ設置することに伴う学校法人跡見学園寄附行為の一部変更に関する件

## （2）第20期役員及び評議員改選関係

平成20年 6 月24日（火）開催の第342回理事会における常務理事選任をもって、寄附行為に基づく当法人の第20期役員及び評議員の選任手続きを完了した。改選経過は下記の通りである。

- 1) 平成20年 5 月27日（火） 第339回 理事会  
教職員評議員（6名）及び卒業生評議員（12名）の選任
- 2) 平成20年 6 月 3 日（火） 第297回 評議員会  
保証人評議員（9名）及び学識経験者評議員（4名）の選任
- 3) 平成20年 6 月 3 日（火） 第340回 理事会  
監事候補者（2名）の選定
- 4) 平成20年 6 月17日（火） 第298回 評議員会  
評議員議長の選任  
評議員のうちから選出する理事（6名）の選任  
学識経験者理事（3名）の選任に必要な評議員会の意見聴取  
監事選任に必要な評議員会の意見聴取及び同意
- 5) 平成20年 6 月 17 日（火） 第341回 理事会  
学識経験者理事の選任  
教職員評議員（法人事務局推薦 1 名）の補欠選任
- 6) 平成20年 6 月24日（火） 第342回 理事会  
理事長の選任

監事選任の報告  
事業理事の指名  
常務理事（2名）の選任

- 7) 平成20年 6月24日（火） 第299回評議員会  
第20期役員及び評議員会改選終了報告

### （3）人事関係

- 1) 業務改善・労務管理に関する外部コンサルティング実施〈〉  
大学の業務及び労務管理の改善を目的に研修が実施された。  
コンサルティング会社：ヒューマンリンク社

#### ①主任研修

（第1セッションは、平成19年度に終了）

##### イ) 第2セッション

実施月日 平成20年 4月22日（火）  
開催場所 セミナーハウス フォーリッジ  
参加者数 13名

##### ロ) 第3セッション

実施月日 平成20年 5月20日（火）  
開催場所 セミナーハウス フォーリッジ  
参加者数 11名

##### ハ) 中間報告会

プレゼンテーションのためのプレゼンテーション研修

実施月日 平成20年 7月3日（木）  
開催場所 丸の内仲通りビル 10階  
参加者数 13名

##### ニ) 第4セッション

プレゼンテーション実施

実施月日 平成20年 7月22日（火）  
開催場所 法人会議室  
参加者数 13名

#### ②一般職員研修

##### イ) 合宿研修

実施月日 第1班 平成20年 8月25日（月）～26日（火）  
第2班 平成20年 8月27日（水）～28日（木）  
対象者 専任職員である書記、書記補、保健師及び学芸員  
開催場所 セミナーハウス フォーリッジ  
参加者数 44名

### （4）跡見学園規程等の変更

#### 1) 学園関係

- ①「建物付帯設備及び教育研究用機器備品・その他機器備品の他耐用年数に関する内規」の制定  
平成20年12月2日（火）経営会議において了承  
施行日 平成20年12月2日
- ②平成21年度授業料等学費改定及びこれに伴う学則の一部改正に関する件  
平成20年11月4日（火）理事会・評議員会において承認

施行日 平成21年4月1日

- ③跡見学園女子大学の文学部に現代文化表現学科を、またマネジメント学部に関光マネジメント学科をそれぞれ設置することに伴う学校法人跡見学園寄附行為の一部変更に関する件

平成21年3月24日（火）理事会・評議員会において承認

施行日 平成22年4月1日

## 2) 女子大学関係

- ①「文京キャンパスディレクター」の設置に伴う組織規程の一部改正

平成20年7月22日（火）経営会議において了承

施行日 平成20年10月1日

- ②跡見学園女子大学学則の一部改正に関する件（平成21年4月1日実施）

平成21年3月24日（火）理事会・評議員会において承認

施行日 平成21年4月1日

- ③跡見学園女子大学学則の一部改正に関する件（平成22年4月1日実施）

平成21年3月24日（火）理事会・評議員会において承認

施行日 平成22年4月1日

- ④跡見学園女子大学大学院学則の一部改正に関する件（平成22年4月1日実施）

平成21年3月24日（火）理事会・評議員会において承認

施行日 平成22年4月1日

## 3) 中学校高等学校関係

- ①「跡見学園中学高等学校 PTA 会費に関する内規」の制定

平成20年7月1日（火）経営会議において報告

施行日 平成20年6月28日

- ②「跡見学園高等学校中学校特別研究助成費規程」の一部改正

平成20年10月28日（火）経営会議において了承

施行日 平成20年10月28日

- ③「跡見学園中学校高等学校の任期付き専任講師に関する規程」の制定

平成21年1月13日（火）経営会議において了承

施行日 平成21年4月1日

- ④平成22年度跡見学園高等学校学則の一部改正に関する件（平成22年4月1日以降入学者適用分）

平成21年3月24日（火）理事会・評議員会において承認

施行日 平成22年4月1日

## (5) 跡見学園規定集のデータベース化について

『跡見学園規定集』は紙媒体による加除式のものであるが、平成21年度からは加除式をやめ、『跡見学園規定集』が収録している諸規程のデータベース化を行い、規程更新の迅速化、並びに教職員による規程活用の正確性及び利便性をより高めることとする。

## (6) 監査・調査

### 1) 学校法人運営調査委員による実地調査

調査機関 文部科学省学校法人運営調査委員会

調査担当者 委員2名

桜美林大学理事長・学長 佐藤 東洋士 氏

国立科学博物館長・元高等教育局長 佐々木 正峰 氏

担当事務官1名

文部科学省私学部参事官付企画官 馬場 剛 氏

- 調査年月日 平成20年 7月17日 (木)  
 対象機関 女子大学及び法人事務局  
 調査内容 平成20年度学校法人実態調査表を基礎資料としての調査
- 2) 小石川税務署の税務調査  
 調査機関 小石川税務署  
 調査担当官 3名  
     法人課税第二部門 国税上席調査官 花房 聡子 氏  
     法人課税第三部門 上席国税調査官 金井 俊郎 氏  
     個人課税第一部門 資料情報担当 高山 みさき 氏
- 調査年月日 平成20年 9月16日 (火)・17日 (水)  
 対象機関 法人事務局及び収益事業部  
 調査内容 平成17年から平成19年までの源泉徴収、法人税及び消費税並びに法定調書
- 3) 大学基準協会による実地視察  
 視察機関 大学基準協会  
 視察委員 3名  
     大東文化大学文学部日本文学科 小谷野 純一 氏  
     大阪経済大学経営学部 後藤 一郎 氏  
     仏教大学教育学部臨床心理学科 東山 弘子 氏
- 協会職員 2名  
     大学基準協会大学評価研究部 土居 希久 氏  
     市川 一茂 氏
- 視察年月日 平成20年10月10日 (金)  
 対象機関 女子大学  
 調査内容 大学の自己点検・評価報告書に基づく視察調査
- 4) 平成19年度大学改革推進等補助金(現代GP補助金)に係る実地調査  
 視察機関 文部科学省  
 調査担当官 3名  
     文部科学省  
     高等教育局大学振興課大学改革推進室改革支援第二係長 奥井 雅博 氏  
     大臣官房会計課監査班監査第二係長 高崎 淳也 氏  
     高等教育局大学振興課法規係 時枝 正和 氏
- 調査年月日 平成21年 1月26日 (月)  
 対象機関 女子大学  
 調査内容 平成19年度大学改革推進等補助金(現代GP「実践教育の場としての地域連携プログラム」)に係る実地調査
- 5) 都税事務所のヒヤリング調査  
 視察機関 東京都文京都税事務所  
 調査担当官 係官5名  
     償却資産係 中島 眞弓 氏  
     資産評価係 滝澤 大輔 氏  
     他 3名
- 調査年月日 平成21年 2月27日 (木)  
 対象機関 女子大学  
 調査内容 新棟に係る税務のヒヤリング調査

## (7) 学園広報関係 (〈❀〉印は平成20年度事業計画事業)

## 1) 『ブロッサム』の発行 (16,875,600円) 〈❀〉

学園広報誌として7月(25号)・1月(26号)に各々65,000部発行した。主な配布先は、生徒・学生、学園卒業生、学園関係者、高等学校、企業等である。学園の財務情報を公開するほか、各設置校の最新の情報を提供した。

## 2) 『跡見学園報』の発行 (570,780円)

学園報第46号を7月に発行した。また同号「別冊」において、平成19年度事業報告及び平成20年度事業計画を公表した。

平成21年1月、学園報第47号を発行した。

## 3) Web環境の整備 〈❀〉

学園ホームページの更新、校友メールマガジンの配信等の充実を図りつつ広報用のWeb環境を引き続き整備した。

学園ホームページに、平成20年8月1日(金)付で、平成19年度事業報告書・平成20年度事業計画書を公開した。

また、学園情報誌『ブロッサム』についても学園ホームページに公開した。特集25号(「サステナビリティ」が切り拓く新しいビジネスの形～先進企業の事例を訪ねて)は平成20年8月1日(金)付、26号「必読・緊急講義 これて分かる!サブプライムローン問題—幸福な人生に不可欠の個人のリスク管理とは—」は平成21年1月26日(月)付で公開した。

校友メールマガジン「あとみネット」は、No.379からNo.425まで配信した。

## 4) 広報委員会による『Dual Campus』の告知広告 〈❀〉

平成20年9月に茗荷谷に大学新棟が完成し、10月から文京キャンパスとして3年生(平成21年4月1日より3・4年生)の授業が開始され、デュアルキャンパスが始動したことを積極的にPRすることを中心に広報活動を展開した。また、平成20年6月14日(土)からの東京メトロ副都心線の開業により、渋谷と志木が一本に繋がることをイメージした新たなAのロゴを用いたポスター・グッズを作成し、新座キャンパスと文京キャンパスとの距離が「近い」というイメージアップを図った。

## ①交通広告

## イ) 副都心線車内ビジョン (2,026,500円)

- a. 掲出期間 平成20年6月14日(土)～6月30日(月)(15秒間)  
平成20年12月16日(火)～12月31日(水)(30秒間)

## ロ) ポスター Big10 (2,310,000円)

- a. 掲出場所 東横線渋谷駅  
掲出期間 平成20年6月16日(月)～6月22日(日)  
平成20年12月22日(月)～平成21年1月4日(日)

## ハ) ポスター (B0版) (1,607,000円)

- a. 掲出場所 小田急線16駅  
掲出期間 平成20年6月16日(月)～6月22日(日)
- b. 掲出場所 京王線17駅  
掲出期間 平成20年6月16日(月)～6月22日(日)
- c. 掲出場所 東京メトロ千代田線明治神宮前駅  
掲出期間 平成20年12月15日(月)～12月21日(日)
- d. 掲出場所 東京メトロ丸ノ内線新宿三丁目駅地下通路  
掲出期間 平成20年12月17日(水)～平成21年1月6日(火)
- e. 掲出場所 東京メトロ副都心線渋谷駅  
掲出期間 平成20年12月17日(水)～平成21年1月4日(日)

## ニ) 副都心線渋谷駅ホーム電飾看板の掲出

## 平成20年度

制作費（初回のみ） 229,950円

掲出費用 平成20年6月27日（金）～12月26日（金） 1,182,930円

平成20年12月27日（土）～平成21年3月31日（火） 607,626円

## ホ）東急エチケットボード（4,050,900円）

a. 掲出場所 東急線12駅26面

掲出期間 平成20年4月1日（火）～9月30日（火）

b. 掲出場所 東急線3駅6面

掲出期間 平成20年10月1日（水）～平成21年3月31日（火）

## ②グッズ

ポスター・駅電飾看板と同一のデザインによるドロップ、ガム、鏡、手提袋を作成し、オープンキャンパス・学校説明会等において配布した。

## 5) A N A 機内誌『翼の王国』への広告掲出

教育に関心の高い家庭においては、父親が娘の進路選択に参加する傾向が強まっているので、娘が父親に進路について相談するというイメージで、父親層を意識した新しい学園広報としてA N A 機内誌『翼の王国』への広告掲出を行った。

名 称 A N A 機内誌『翼の王国』

発 行 月 平成20年12月号

配布路線 A N A 国内線131路線・国際線276路線の全席（他に個人定期購読者）

乗 客 数 約408万人／月

掲載位置 本文記事の対向1ページ分

掲載費用 3,375,750円

## 6) 跡見学園女子大学文京キャンパスリニューアル記念シンポジウム〈❀〉

テ ー マ 『マイストーリー 私の転機』

開 催 日 平成20年11月15日（土）

開催時間 15：30～17：00

会 場 文京キャンパスプロッサムホール

パネリスト 小室 俊恵 氏 （株式会社ワーク・ライフバランス代表取締役）

松岡 恵美子 氏 （元・テレビ東京ニュースキャスター）

麓 幸子 氏 （日経B P 社日経ウーマン編集長）

山崎 一穎 （跡見学園常務理事、中学校高等学校校長、女子大学文学部教授）

## 7) 駅看板〈❀〉

11箇所の駅に広告を出した。（例年通り）

## 8) 播磨坂光のファンタジー

近隣との良好な関係に配慮するため、近隣行事企画に協賛した。

イベント '08 文京播磨坂光のファンタジー

日 時 平成20年12月10日（水）～平成21年1月10日（土）

（灯火時間 16：30～21：00）

場 所 播磨坂（環三通り 桜並木中央部）

協 賛 東京都、文京区

後 援 近隣五協会

## (8) 施設設備・情報環境整備関係

## 1) 事務用 PC 更新〈❀〉

法人事務局に設置する PC 等のリース期間満了に伴い、機器等を更新しリース契約を締結した。

セットアップ費用 1,407,000円  
リース会社 芙蓉総合リース株式会社  
リース期間 平成21年1月1日～平成24年12月31日（48ヶ月）  
リース料 216,615円（税込）／月  
機器更新日 平成20年12月20日（土）・21日（日）

## 2) 北軽井沢研修所関係

### ①屋外炊事場設置工事（14,691,249円〈登記に係る費用含む〉）〈❀〉

中学1年の校外授業（自然教室）を北軽井沢研修所で実施するため屋外炊事場の新設工事を行った。  
また、既設バンガローは取り壊したため抹消登記を行った。

### ②中学1年自然教室実施に伴う施設等の修繕について（5,838,000円）

#### イ) 観察の森

枝打ち（特に漆）及び通路の確保  
休憩所及びトイレの改修  
柵の補修  
看板製作

#### ロ) 研修所

グラウンド東・南側の側溝蓋取付  
グラウンドまでの既存外灯改修  
食堂ベランダの改修  
地蔵川に通じる門扉取付

### ③厨房機器の購入（1,317,750円）〈❀〉

給茶器、製氷機及び食器消毒保管庫が長期の使用により老朽化したため機器を更新した。

### ④地蔵川護岸工事（1,457,400円）〈❀〉

一級河川地蔵川に接する学園敷地において、自然災害（台風による増水等）による流失があったため、危険なため護岸工事を行った。

## 3) 鶴原寮の取り壊し（5,955,400円〈登記費用等を含む〉）〈❀〉

平成19年度末の閉寮に伴い、敷地内への侵入を禁止し安全を確保するため平成20年4月に門扉を残して建物の取り壊しを行った。

## 4) 音羽駐車場の擁壁の改修工事〈❀〉

音羽駐車場の擁壁について、大谷石積の擁壁が長年の雨水の浸食により脆くなって来ているものの至急対策を講じる必要はないので、平成20年度の工事実施は見送った。

## 5) キャンパス間通信回線の増速化（回線使用料増加分 294,000円／月）

デュアルキャンパスによる学生遠隔対面指導や遠隔授業等に対応するため、キャンパス間通信速度を従来の10Mbpsから100Mbpsに増速した。

## 6) 学生寮厨房機器の購入（1,575,000円）

製氷機、冷蔵庫及び包丁まな板殺菌庫が長期の使用により使用不能となったため更新した。

## 7) 「跡見李子記念講堂」（旧跡見小講堂）のサインの工事（714,000円）

跡見小講堂を「跡見李子記念講堂」に呼称変更したためサインの掛け替え工事を行った。

呼称変更日 平成20年11月4日（火） 理事会・評議員会で報告

## 8) 労働時間管理システムの新規導入について（8,557,500円）

平成21年度は、学園身分証明証の切り替え時期にあたることから、新しくICカードによる身分証明証を全教職員に配布することとした。本システムは、タイムレコーダーとのネットワーク化により、出退勤（労働時間）情報をリアルタイムに把握し就業情報を管理する。

## (9) 女子大学新棟 (文京キャンパス 2号館) 建設関係 (✿)

## 1) 新棟建設費 (平成20年度支払い分、但しリース料を除く)

建築工事	1,183,164,500円
設計料	43,867,800円
登記料	630,950円
LAN工事	23,787,750円
AV機器	24,216,150円
PC教室機器	20,979,000円
ポータルディスプレイ	3,050,250円
ユニファイドビデオ端末	3,110,100円
証明書自動発行機	1,186,500円
什器	170,133,495円

## 2) 新棟建築に伴うテレビ電波受信障害対策工事の実施

新棟建設に伴い、近隣にテレビ電波障害が発生したため対策工事を行った。

対象世帯数	101世帯
工事費用	15,225,000円 (税込)

## 3) 新棟建設に係る埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行について

『東京都文京区大塚町遺跡第5地点-跡見学園女子大学新棟建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』

編集・発行 学校法人跡見学園  
株式会社武蔵文化財研究所

この報告書は、全国の教育委員会、博物館、大学等の330機関に対して配布された。

## 4) 新棟建設工事に係る「延焼のおそれのある部分」のガラス交換工事について (24,990,000円)

(財)日本建築センターの指摘により、延焼のおそれのある部分、新棟東面5～6階、北南面5階及び1号館(東館)東面1,3階、北面1階について、ガラスの交換工事を実施した。

## 5) 新棟竣工に係る完了検査

平成20年8月19日(火)に(財)日本建築センターによる竣工に係る完了検査が行われ、無事終了した。この完了検査により、平成20年9月1日付、日本建築センターより検査済証が発行された。

## 6) 竣工検査関係スケジュール

取り扱い説明会	平成20年8月21日(木)
竣工検査	平成20年8月25日(月)
新棟引渡式	平成20年9月3日(水)

学園関係者、日本設計関係者及び鹿島建設関係者の三者が出席して新棟引渡式が執り行われた。この席において学園は、日本設計関係者及び鹿島建設から関係書類及び新棟のすべての鍵の引き渡しを受けた。

## 7) 新棟竣工式

女子大学文京キャンパス新棟(地下1階、地上9階)の竣工に伴い、学園内外約200名の来賓を招き新棟の完成を祝った。

日 時 平成20年9月6日(土)

神 事 午前10時

竣工記念式 午前11時より

祝 賀 会 正午より

招 待 者 学長関係、設計・施工会社関係、校長関係、理事長関係、学園理事・監事・評議員  
マネジメント学部(インターシップ関係)、大学教職員、企業(就職関係)、高等学校等・短期大学・予備校(入試関係)ほか。

会 場 文京キャンパス

## 8) 新棟内覧会

(株)オズマピーアールからの提案を受け、記者クラブ等のメディアを招待し、文京キャンパスの女子大学新棟内覧会を開催した。

日 時 平成20年9月30日(火) 11:00～14:00

招 待 文部科学省記者クラブ、文京区役所記者クラブ、総合紙の社会部教育担当、教育及び建築の専門紙、ビジネス誌等

学園出席者 大学及び法人の関係者

## 9) B階(校舎西側)階段手摺追加工事(568,050円)

(財)日本建築センターの指摘により、手摺設置工事を追加した。

## 10) A・B階段吹抜部落下防止ネット(2,791,950円)

A・B階段吹抜け部の3階、5階、7階に落下防止ネットを設置した。

## 11) 非常用エレベータホール避難経路図追加設置工事(358,050円)

(財)日本建築センターの指摘により、1階～8階のエレベータホールに避難経路図を追加設置した。

## 12) ネットワーク追加工事(526,785円)

当初、小教室を除く大中教室の固定AV操作卓には、常設PC用としてLANケーブルを1本用意したが、小教室にも持ち込みPC用としてLANケーブルを設置した。

## 13) OAフロアコンセント(アップコン)追加設置工事(399,000円)

当初、小教室でのAV機器使用については、移動ワゴンにて壁コンセントから電源を取る予定で設計し承認を得ていたが、利便性を考慮しフロア中央部にもコンセントを設置した。

## 14) 新棟の文京区景観賞受賞について

文京区の『第8回 文の京 都市景観賞』を受賞した。

授与式 平成21年2月4日(水) 13:00～

会 場 文京シビックセンター

出席者 嶋田 英誠 学長

豊嶋美紀文京キャンパスディレクター

宮田 伸一 庶務課主任

## 15) 「跡見学園女子大学新棟建設工事」に関する工事請負変更契約

1号館(東館)と3号館(体育館)との「連絡通路屋根工事」について、基礎工事箇所が埋設ケーブルで錯綜していて設計変更が生じ、工期までに未施工となったため、新棟建設工事請負契約の一部を変更した。その後、未施工となった「連絡通路屋根工事」は施工を中止した。

## 16) ホワイトボードシート改修工事(4,890,900円)

新棟教室内の板書面は、ホワイトボードにより白板とスクリーンを兼ねているが、文字が消しにくい、プロジェクター投影時にボードの貼り合わせ目地が目立つ等、授業の妨げとなるため、現在のホワイトボードシートの上からボードマーカー用シートを貼った。

工事教室数 40教室

施工費 2,677,500円

シート代 2,213,400円

## 17) ガラス面衝突防止サイン工事(115,500円)

エレベーターホールの3F～8Fまでのテラス側ガラス面に衝突防止用のシールを貼った。

## 18) プロッサムホール舞台スクリーンBOX塞ぎ工事(735,000円)

本教室の舞台スクリーンは、床からの立ち上げ方式になっているので、スクリーン利用時はスクリーン手前に7cm程の間隔が出来る。このため安全対策として、溝を塞いで踏み外す可能性をゼロにした。

## 19) 西門車両搬入入り口カーブミラーの設置(147,000円)

新棟西門からの物品搬入車両の安全に配慮し、事故防止対策としてカーブミラーを設置した。

## 20) 1階北面ガラス目隠フィルム貼工事(735,000円)

新棟北面からの視線を遮るため、1階北側ガラス面に目隠しフィルム貼り工事を行った。

21) リクルート『カレッジマネジメント』で新棟の紹介があった。

発行日 2009年1月1日発行

掲載号 カレッジマネジメント 154号

掲載内容 『新世紀のキャンパス 跡見学園女子大学文京キャンパス2号館』と題して、文京キャンパスを拠点とする今後の大学の教育方針や活用方法及び、建設のコンセプトなど館内の中心となる施設の写真と共に4頁にわたり紹介された。

#### (10) 中学校高等学校教室棟建築工事関係 <✿>

##### 1) 地鎮祭

平成20年4月14日(月) 中高・法人、関係業者が参列し工事の安全を祈願した。

##### 2) 教室棟建築工事に係る埋蔵文化財の発掘調査

試掘箇所 文京区大塚1-56他 1-65他

調査会社 株式会社武蔵文化財研究所(東京都八王子市)

発掘調査(試掘調査)所管 文京区教育委員会

試掘調査の深さ 1.2m

費用 199,500円(税込)

結果 特に発掘されたものはないため、本調査の必要は無いと判断された。

##### 3) 日本建築センターによる教室棟の建築完了検査

平成20年7月1日(火)に(財)日本建築センターによる教室棟竣工に係る完了検査が行われ、無事終了した。この完了検査により、平成20年7月3日付で日本建築センターから検査済証が発行された。

##### 4) 教室棟竣工式

神 事

日 時 平成20年7月5日(土) 9:50~10:20

斎 主 吹上稲荷神社 蠣崎 宮司

##### 5) 教室棟建築工事

工事費及び登記料 95,749,500円

什 器 616,770円

#### (11) 『職員人事制度改革委員会』発足

ヒューマンリンク社による職員研修の結果を踏まえ、将来に向けて職員人事制度の改革が必要であるとの認識に立って、これを進めるに当たっては跡見の職員が置かれてきたこれまでの実情を十分に踏まえた形で慎重に検討を進めていくことが肝心であるという基本方針に基づいて、各機関及び組合の代表が参加して吉田常務理事が座長となり3年がかりで議論していく。

平成20年9月22日(月)に第1回委員会を開催した。

#### (12) はしか(麻疹)の抗体検査の実施

近年の麻疹の流行により、厚生労働省から「麻疹に関する特定感染症予防指針」(平成19年12月28日付)が出され、平成24年までに日本国内から麻疹排除の指針が示され、文部科学省及び東京都から各学校においてもその予防と対策に取り組むよう通達があった。それを受け、本学園においては、専任・非常勤、私学共済への加入・未加入を問わず教職員全員を対象に「麻疹ウイルス抗体検査」を学園負担で実施した。

## 2. 女子大学

<✿>印は平成20年度事業計画事業)

### (1) 教育・研究関係

## 1) 学部等の改革 &lt; ❁ &gt;

## ①設置経過中の組織

## イ) 文学部コミュニケーション文化学科

平成18年度に開設した文学部コミュニケーション文化学科は、3年目を経過した。

## ロ) マネジメント学部生活環境マネジメント学科

平成18年度に開設したマネジメント学部生活環境マネジメント学科は、3年目を経過した。

## ②将来問題検討委員会 (2年目)

平成22年度改革の検討を継続し、平成22年4月に、文学部に「現代文化表現学科」、マネジメント学部「観光マネジメント学科」を設置することとし、必要な学内手続きを行った。

## 2) 教育課程の充実 &lt; ❁ &gt;

## ①新カリキュラムの3年次進行

平成18年度カリキュラムは3年次まで進行し、前期課程(1年生・2年生)に加え後期課程(3年生)が開始され、3学年が平成18年度カリキュラムの下で授業科目を履修した。

## ②「進級」実施後のフォロー

平成18年度カリキュラムに基づき、平成21年3月に進級判定が行われ、所要の要件を充足した学生が3年次(後期課程)に進級した。

## ③新設科目の継続 &lt; ❁ &gt;

## イ) ソーシャルマナー (JAL アカデミー株式会社業務委託) (8,717,000円)

## ロ) 英語C・TOEIC 対策講座 (ベルリッツジャパン株式会社業務委託) (29,458,835円)

## ハ) イベント検定特別演習 (社団法人イベント産業振興協会業務委託) (720,000円)

## ニ) 色彩検定特別演習 (株式会社日本教育クリエイトクリエ・スクール業務委託) (819,000円)

## 3) 文京キャンパスにおける後期課程教育を開始した &lt; ❁ &gt;

## ①茗荷谷図書館の整備

後期課程教育の開始に伴い、秋学期より開館時間を延長した。

	月～金	土
授業期間	9:00～20:30	9:00～18:00
長期休暇中	9:00～18:00	閉館

但し、2009年3月(春期休暇中)は9:00～16:15開館

## ②情報処理環境の継続的整備

両キャンパス間ネットワークの情報流量増加及びサービス多様化に対応できるLANシステムを構築し、操作の統一性と学生の利便性を考えたAV機器を設置し、シンクライアントシステムにより効率的にシステムを運用できるPC教室を整備した。

## ③デュアルキャンパス下の教育・事務体制の樹立

文京キャンパスにおける事務を統括するため、平成20年10月に文京キャンパスディレクターを置き、文京キャンパスにおける業務を開始した。

## ④学生支援

3年生が文京キャンパスで学生生活を開始するにあたり、文京キャンパス学生生活ガイダンスを実施し、マナーなどについて説明を行った。

## 4) 教育研究支援 &lt; ❁ &gt;

## ①教育研究支援活動の充実

学生による授業評価の実施、特別研究助成費等の学内補助金の奨励など、教育研究支援活動の充実に引き続き取り組んだ。また、教員の研究業績をまとめた『学術年報』(2007)を刊行した。

## ②FD活動の継続と職能開発

学部・研究科においてFD講演会・FDワークショップ等を継続的に実施した。また、FD実践報告集として『FDジャーナル』(第8号)を刊行した。

## ③教員評価の導入

平成21年度における教員評価制度の本格的実施に向け、平成20年度は試験的に教員評価制度の運用を行った。

## ④教育研究支援に関する事務組織の整備

教育研究支援に関する事務をより効率的に行うために、国際交流および授業評価に関する事務を教務課主管とした。

## (2) 他大学との交流

## 1) マネジメント研究科と立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科との協定継続〈❁〉

両大学院研究科の間で締結した単位互換制度にもとづき単位互換を行った。また、修士論文中間報告会に院生が相互に参加した。

## 2) 埼玉県私立大学連絡協議会の継続〈❁〉

埼玉県私立大学連絡協議会の諸活動を通じて、埼玉県および県内大学との交流を推進した。

## 3) 彩の国大学コンソーシアムの継続〈❁〉

「単位互換分科会」、「公開講座分科会」に継続して所属。

## ①彩の国大学コンソーシアム公開講座 さいたま遊学2008～知的、快適生活のススメ～

平成20年 9月19日（金） 15：10～16：30 於：川越福祉センター 5階講堂

「なぜ、ユニバーサルデザインなのか」

講 師 マネジメント学部マネジメント学科 高木 庸 教授

## ②事務職員研修会

平成20年 9月 3日（水） 於：埼玉医科大学かわごえクリニック

〃 10月22日（水） 於：文京学院大学ふじみのキャンパス

〃 12月 9日（火） 於：東邦音楽大学川越キャンパス

## ③公開講座分科会

平成20年12月19日（金） 於：立正大学熊谷キャンパス

## ④学長会

平成21年 3月30日（月） 於：川越プリンスホテル

## ⑤実務者会

平成21年 3月30日（月） 於：川越プリンスホテル

## 4) 文京区内大学との交流の模索〈❁〉

## ①文京キャンパスの始動を機に、学長が近隣の3大学（拓殖大学、お茶の水女子大学、筑波大学）を訪問し、今後の相互協力について意見交換を行った。

## ②文京区内大学学長懇談会

期 日 平成21年 1月22日（木）

会 場 文京シビックセンター「スカイホール」

## 5) 国際交流体制〈❁〉

## ①国際交流の一環として、引き続き海外（語学）研修を実施した。

・上海大学国際交流学院（中国）

期 間 平成20年 8月 3日（日）～8月30日（土）

参加者 1名

・アクイナス大学（アメリカ合衆国）

期 間 平成20年 8月30日（土）～9月14日（日）

参加者 10名

## ②スターリング大学（イギリス）との交流開始

平成21年度より学生を短期研修に派遣すべく、事前の交流・調査を行った。

**(3) 地域との交流**

## 1) 新座市と跡見学園女子大学との連携の継続と、包括協定締結〈❁〉

個別的な協力関係を包括的なものとし、相互の連携・協力を一層発展させるために、新座市と跡見学園女子大学との間で「連携協力に関する包括協定」を締結した。

調印式 平成20年4月10日(木)

会場 新座市役所

## ①「文化芸術による創造のまち」支援事業

文化庁補助金の対象である「文化芸術による創造のまち」支援事業(アトミ・アニメ・アートプロジェクト)を、新座市の協力のもと、実施した。(2年目)

## 2) 文京区と跡見学園女子大学との連携の検討〈❁〉

## ①文京アカデミー主催「学長講演会」の開催

期日 平成20年10月14日(火)

会場 文京キャンパス2号館「ブロッサムホール」

講師 嶋田 英誠 学長

テーマ 「宋の絵画と日本」

## ②文京区と東京商工会議所主催「大学と地域の協働によるまちづくり」事業に、本学の学生がチームをつくり積極的に参加した。

**(4) 高等学校との交流(高大連携への対応)〈❁〉**

高等学校での出張講義を17校で実施した。

**(5) 大学基準協会による大学評価〈❁〉**

## 1) 書類提出

平成20年4月1日(火)大学基準協会による認証評価を受けるべく「点検評価報告書」を協会に提出。

## 2) 実地視察・審査等

平成20年10月10日(金)視察委員による実地視察

平成21年3月12日(木)大学基準協会より、「跡見学園女子大学に対する大学評価結果ならびに認証評価結果」の通知があり、大学基準に適合しているとの認定がなされた。

**(6) 今後の自己点検・評価体制〈❁〉**

## 1) 組織のあり方

自己点検・評価委員会において、継続的に自己点検・評価活動を行うこととした。

## 2) 恒常的活動

大学評価結果において指摘された事項の改善に努めるとともに、7年後の認証評価に向けてデータの蓄積を図ることとした。

**(7) 花蹊記念資料館〈❁〉**

## 1) 企画展

平成20年3月18日(火)～5月10日(土)

第一展示室=跡見花蹊と書 一跡見流の誕生一

第二展示室=新コレクション展2008

〃 6月2日(月)～7月12日(土)

7月26日(土)

8月2日(土)

8月23日(土)

第一展示室・第二展示室=新コレクション展2008 第2期



ハ) 平成20年11月15日 (土)

講演者 岩田 秀行 (本学文学部教授)

テーマ 「江戸の文化と百人一首」

2) 『百人一首デジタルアーカイブ』の構築

本学が所蔵する百人一首コレクションを「デジタルアーカイブ」として、インターネット上に公開する計画で、平成20年度に着手し、平成23年度に完成させる4年計画である。平成20年度は、約200の画像と音声により、完成時の全体概要へ導入する部分を作成し、パイロット版として上記展示会場に展示した。同時にWeb版を学園および大学のホームページで公開し現在に至っている。

(9) ATOMI アカデミック・インターンシップ

マネジメント学部のゼミ受講者が全員参加した。全員が参加のインターンシップは日本の大学では初の試みである。

(10) 公開講座

一般者を対象にして次のとおり実施した。

1) 春学期 (新座キャンパス)

①教養コース「恋と芸能」

平成20年6月7日～6月21日 毎週土曜日 [全3回]

②パソコンコース「ホームページにチャレンジ」

平成20年5月10日(土)・17日(土)

③語学コース「英会話・中国語会話」

平成20年5月17日～7月19日 毎週土曜日 [全10回]

2) 春学期 (文京キャンパス)

①教養コース「21世紀の日本への提言」

平成20年6月7日～6月21日 毎週土曜日 [全3回]

3) 秋学期 (新座キャンパス)

①教養コース「暮らしの中のマネジメント」

平成20年10月11日～10月25日 毎週土曜日 [全3回]

②パソコンコース「Excelにチャレンジ」(2週連続講座)

平成20年9月27日(土)・10月4日(土)

③語学コース「英会話・中国語会話」

平成20年10月4日～12月13日(11月1日除く) 毎週土曜日 [全10回]

4) 秋学期 (文京キャンパス)

①教養コース「心の癒しとメンタルヘルス」

平成20年11月15日～11月29日 毎週土曜日 [全3回]

(11) 講演会・講習会

1) 全学共通科目運営センター

①FD講演会(文学部・マネジメント学部と共催)

第1回

日時 平成20年10月29日(水) 14:40～16:10

場所 新座キャンパス図書館視聴覚ホール

講師 川島 啓二氏(国立教育政策研究所総括研究官)

第2回

日時 平成20年12月3日(水) 10:40～12:10

場 所 新座キャンパス図書館視聴覚ホール  
講 師 藤田 慶喜 氏 (桜美林大学名誉教授)

②FD ワークショップ

第1回

日 時 平成21年3月10日 (火) 15:30～17:00

場 所 新座キャンパス図書館視聴覚ホール

話題提供者 大塚 博 教授・中村 聡 専任講師・土屋 博映 教授

2) 文学部

①FD 講演会 (全学共通科目運営センター・マネジメント学部と共催)

第1回

日 時 平成20年10月29日 (水) 14:40～16:10

場 所 新座キャンパス図書館視聴覚ホール

講 師 川島 啓二 氏 (国立教育政策研究所総括研究官)

第2回

日 時 平成20年12月3日 (水) 10:40～12:10

場 所 新座キャンパス図書館視聴覚ホール

講 師 藤田 慶喜 氏 (桜美林大学名誉教授)

②FD ワークショップ

第1回

日 時 平成20年7月9日 (水) 14:40～16:10

場 所 新座キャンパス 2471 会議室

話題提供者 村田 宏 教授

3) マネジメント学部

①FD 講演会 (全学共通科目運営センター・文学部と共催)

第1回

日 時 平成20年10月29日 (水) 14:40～16:10

場 所 新座キャンパス図書館視聴覚ホール

講 師 川島 啓二 氏 (国立教育政策研究所総括研究官)

第2回

日 時 平成20年12月3日 (水) 10:40～12:10

場 所 新座キャンパス図書館視聴覚ホール

講 師 藤田 慶喜 氏 (桜美林大学名誉教授)

②FD ワークショップ

第1回

日 時 平成20年5月28日 (水) 13:00～14:30

場 所 新座キャンパス図書館視聴覚ホール

テーマ 女子大ネットワーク活動と学生のモチベーション向上

第2回

日 時 平成20年12月10日 (水) 13:00～14:30

場 所 新座キャンパス図書館視聴覚ホール

テーマ 展開ゼミナール・演習の授業運営について

③キャリアデザイン講演会

第1回

日 時 平成20年7月5日 (土) 13:00～15:00

場 所 新座キャンパス花蹊メモリアルホール

テーマ 総合職と一般職 どう違う?! どちらを選ぶ?!

講師 森本 千賀子 氏  
 (株)リクルートエージェント・リクルーティングプロデューサー)

磯部 和歌子 氏  
 (大塚製薬(株)ニュートラシューティカルズ事業部 製品部)

倉 エリ 氏 (富士機材(株)総務部総務課)

西村 敬子 氏 (巢鴨信用金庫 駒込支店)

鈴木 奈津美 氏 (千葉銀行)

マネジメント学部4年生1名

## 第2回

日時 平成20年11月21日(金) 18:20～20:20

場所 文京キャンパス Atomi Blossom Hall

テーマ 就職氷河期再来?! これから求められる新入社員像を探る

講師 山澤 成康 准教授  
 那須 利夫 氏 (パイオニア(株)研修センター所長)

大柴 みすず 氏 (株)オンワード樫山 東京店総務部販売人事課)

谷口 周子 氏 (武蔵野銀行 人事部人材育成グループ)

齋藤 誠志 氏 (巢鴨信用金庫 人事研修部)

森口 洋子 氏 (明治安田生命保険相互会社 人事部)

## ④マナー講座

## 第1回

日時 平成20年6月28日(土) 13:00～17:15

場所 新座キャンパス 3号館3256講・3255講・3254講

対象 マネジメント学部2年生

## 第2回

日時 平成20年7月5日(土) 13:00～17:15

場所 新座キャンパス 3号館 3256講・3255講・3254講

対象 マネジメント学部2年生

## 4) 人文科学研究科

## ①日本文化専攻主催 学外講演会「日本文化“再”入門」

## 第3回

日時 平成20年7月5日(土) 14:40～16:00

場所 にいざほっとぷらざ

講師 岩本 憲司 教授

題目 知られざる中国の古典－春秋学の世界－

## 第4回

日時 平成20年10月25日(土) 14:40～16:00

場所 にいざほっとぷらざ

講師 泉 雅博 教授

題目 海と山の近世史－もう一つの百姓世界－

## ②日本文化専攻主催 異文化交流フォーラム

## 第1回

日時 平成20年7月19日(土) 14:00～16:00

場所 新座キャンパス 2号館会議室

発表者 洪 周延 氏

題 目 日韓の日常生活における異同文化－若者たちの意識の変化を中心に－

発表者 呉 修喆 氏

題 目 字謎のなぞ－伝承文化と若者文化－

第2回

日 時 平成20年12月6日（土）14：00～16：00

場 所 新座キャンパス2号館会議室

講 師 金 貞我 氏（神奈川大学非文字資料研究センター研究員）

演 題 朝鮮時代の風俗画を読む－風俗画のなかの朝鮮文化－

5) マネジメント研究科

①FD ワークショップ

第1回

日 時 平成20年9月17日（水）13：30～13：55

場 所 新座キャンパス2号館会議室

テーマ 大学院修士課程春学期授業の評価と改善

第2回

日 時 平成20年2月18日（水）14：00～14：30

場 所 新座キャンパス2号館会議室

テーマ 大学院修士課程秋学期授業の評価と改善

6) 平成20年度心理教育相談所主催講習会

①一般対象講習会（全7回）

開催日	講 師	テーマ
7月3日（木）	鶴 光代	こころとからだの健康動作法
7月8日（火）	宮岡 佳子	女性のうつ病
7月28日（月）	宮崎 圭子	「20の私」を見つめてみませんか？
9月11日（木）	阿部 洋子	察するところが作るコミュニケーション
9月12日（金）	遠山 尚孝	アサーションで行こう！
9月19日（金）	中野 敬子	やさしい子育てへの心理学ガイド
9月27日（土）	古池 若葉	絵本の表現にみる子どものこころと発達

②教員（新座市小学校・中学校）対象講習会（全3回）

開催日	講 師	テーマ
8月4日（月）	藤澤 伸介	授業における予習の活用
8月7日（木）	片野 智治	SGEを活用したキャリア教育
8月12日（火）	山口 豊一	特別支援教育におけるコーディネーターの職務 －学校心理学の視点から－

(12) 学生による授業評価の実施

1) 春学期

実 施 日 平成20年

7月14日（月）、16日（水）、17日（木）、18日（金）、19日（土）、22日（火）

実施科目数 628科目

履修登録者数 34,427人 回収数 27,205人 回収率 79.0%

2) 秋学期

実 施 日 平成21年

1月21日（水）、24日（土）、26日（月）、27日（火）、29日（木）、30日（金）

実施科目数 671科目  
履修登録者数 32,236人 回収数 24,179人 回収率 75.0%

### (13) 広報関係及び懇談会等関係

#### 1) 桜まつり

一般市民・地域住民を対象とした「桜まつり」を実施し、観桜のために大学グラウンドを開放した。

開催日 平成20年3月30日(日)

会場 新座キャンパス

#### 2) 進路指導教員対象大学説明会〈❀〉

高等学校の進路指導教員を対象とした大学説明会を実施した。今年度より学生による学修成果などの事例発表を行った。

第1回 開催日 平成20年6月6日(金)

開催時間 15:00～17:30

会場 大学新座キャンパス(図書館第二閲覧室、コモンルーム)

参加者数 18名

第2回 開催日 平成20年6月10日(火)

開催時間 15:00～17:30

会場 茗溪会館

参加者数 40名

#### 3) オープンキャンパス

##### ①新座キャンパス

開催日 平成20年6月14日(土)

〃 7月12日(土)、26日(土)

〃 8月2日(土)、23日(土)

〃 9月20日(土)

〃 11月2日(日)、3日(月)、29日(土)

平成21年3月29日(日)

参加者数総計 2,619名(高校生他1,606名、保護者他1,013名)

##### ②文京キャンパス

開催日 平成20年10月18日(土)

参加者数総計 271名(高校生他204名、保護者他67名)

#### 4) 跡見学園高等学校対象の大学説明会

跡見学園中学校高等学校の生徒・保護者を対象とした大学説明会を行った。

開催日 平成20年6月24日(火)

開催時間 15:10～16:30

会場 跡見学園中学校高等学校(小講堂、中高会議室)

参加者数 生徒48名、保護者101名

#### 5) 跡見学園中学校PTA主催による跡見学園女子大学見学会

跡見学園中学校PTA主催による保護者のための大学見学会を大学のオープンキャンパスの日に実施した。

開催日 平成20年6月14日(土)

会場 新座キャンパス

#### 6) 就職懇談会〈❀〉

平成20年11月18日(火)企業の採用担当者を対象とする「学生参画型」の就職懇談会を実施した。理事長、学長ほか学生54名と就職担当教職員による説明会とパネルディスカッションと懇談会(企業

118名参加)を行った。

会 場 跡見李子記念講堂、茗溪会館

7) 入試アドバイザー制度 <✿>

この制度も今年度で10年目となり、入試アドバイザー(87名)による高等学校訪問(1,017校)、予備校訪問(44校)、短期大学訪問(38校)を行い、志願者の確保に努めた。

8) クリスマスカードの送付(ダイレクトメール)

送付数 6,795通

対象者 資料請求者及びオープンキャンパス来学者などの受験生

(14) 施設設備・情報環境整備関係

1) 新座キャンパス

①グリーンホール建具改修工事(1,295,700円)

建具の老朽化によりレール及び額縁が劣化し、扉の重さに耐えられなくなり脱輪が発生したため改修工事を実施した。

②花蹊記念資料館 <✿>

イ) 花蹊記念資料館収蔵庫設置工事(12,547,500円)

法人棟史料編纂室に保管している跡見花蹊の作品等を花蹊記念資料館に移管したため、2号館ラウンジを改修して収蔵庫を置いた。

ロ) 法人棟史料編纂室資料の燻蒸及び女子大花蹊記念資料館への移送(375,900円)

法人棟史料編纂室に保管してあった跡見花蹊の作品等を移送前に燻蒸を行い、作品に紛れ込んだ害虫の駆除を行った後、花蹊記念資料館の収蔵庫に納めた。

業 者	燻蒸	関東港業株式会社
	運送	株式会社谷中田美術
費 用	燻蒸	178,500円
	運送	197,400円

③2号館北面外壁漏水修理工事(9,870,000円)<✿>

北外壁面のシール劣化により雨水の浸入が認められたため修理を行った。

④井水受水槽及び井水揚水ポンプ更新工事(5,145,000円)<✿>

老朽化により、井水受水槽の接合部から漏水が認められたため更新工事を行った。

井水受水槽	3,990,000円
井水揚水ポンプ2台更新	1,155,000円

⑤グリーンホール厨房の電気グリル、プレハブ冷凍庫及び冷凍ストッカーの更新(1,476,300円)

グリーンホール厨房に設置してある据付型電気グリル、プレハブ冷凍庫及び冷凍ストッカーが故障し、配線の断線や劣化等により修理不能となったため、機器の更新を行った。

⑥体育館天井照明器具改修工事(1,953,000円)

体育館天井照明器具のオートリフター故障により電球の交換が出来なくなったため、足場架けを行い照明器具を改修した。

足場架け工事	1,575,000円
照明器具改修工事	378,000円

⑦仮設校舎の設置 <✿>

体育館脇駐車場に設置してある仮設教室は、平成21年3月31日で3年間の契約期間満了となるが、さらに3年間のリース延長を行った。

現行リース契約	平成18年4月1日～平成21年3月31日(3年間)
	年額 6,160,000円
リース延長契約	平成21年4月1日～平成24年3月31日(3年間)

年額 4,718,700円

⑧ 1号館階段教室塗装及び漏水工事 (3,360,000円)

1号館（グリーンホール側）入口壁面に漏水が発生したため、1階から4階までの防水工事及び塗装工事を行った。

⑨ テニス練習板取替工事 (1,659,000円)

経年劣化によりテニス練習板が破損し授業に支障をきたすため、取替え工事を行った。

⑩ 1号館アトリエ1210教室流し台改修工事 (345,618円)

経年劣化により配水部より漏水が認められたため改修した。

⑪ 体育館・合宿舎・クラブハウス給湯器更新 (724,500円)

経年劣化により修繕不能となったため給湯器を更新した。

⑫ 体育館ペーパーライザーオーバーホール (336,000円)

長年の使用によりペーパーライザーに性能低下が認められたためオーバーホールを実施した。

⑬ 1号館学生課事務室 LAN 工事 (483,000円)

旧キャリア支援オフィス・就職資料室を学生課事務室として使用するため、急遽事務系 LAN の追加工事を行った。

⑭ 浄化槽整備工事 (1,312,500円)

浄化槽法により年1回の保守点検及び清掃を行った。

⑮ 出席管理システム構築 (5,302,500円)

現在使用している簡易出欠管理システムは、1講義500名以上の履修者に対応できないため、新たにシステムを導入して500名を超える履修科目に対応した。

⑯ 一般入試 B 方式選抜方法の変更に伴う入試システムカスタマイズ (899,850円)

一般入試 B 方式選抜方法について、B1 と B2 の受験生は同一学科の受験を不可としていたが、B2 方式の選抜方法を変更し同一学科の受験を可能にした。

2) 文京キャンパス

① 3号館（体育館）階段昇降機設置工事 (2,478,000円) 〈❁〉

文部科学省推進事業の一つであるバリアフリー化整備推進事業として地階から2階まで、椅子式階段昇降機を設置した。

② 1号館、3号館の改修工事 (53,387,250円) 〈❁〉

平成20年10月以降のデュアルキャンパス化に伴う旧棟の改修工事を実施した。

イ) 1号館	・保健センターの設置	11,655,000円
	・美術実習室改修工事	4,683,000円
	・学長室を小会議室に改修	987,000円

ロ) 3号館	・地下1階を美術実習室 D、美術実習室 C、第2美術準備室に改修し、1階を専任教員ロッカー室にした。	36,062,250円
--------	--	-------------

③ 食堂の改修工事 (22,263,990円) 〈❁〉

新棟の利用開始に伴い、旧短大食堂を全面改修し、什器の補充をした。

改修工事	厨房	13,534,500円
	食堂	1,470,000円
	什器の購入	990,990円
	厨房機器の購入	3,848,930円
	食器等の購入	2,125,570円
	ガスフライヤーの更新	294,000円

④ 日常清掃及び用務業務委託

文京キャンパスの秋学期以降の日常清掃及び用務業務を委託した。

派遣人員 男性2名、女性4名

委託費 1,980,720 円／月  
委託期間 平成20年10月 1 日～平成21年 3 月31日

## ⑤警備業務委託

文京キャンパスの秋学期以降の警備体制を整えるため警備業務を委託した。

ポスト数 4  
委託費 1,389,990 円／月  
委託期間 平成20年10月 1 日～平成21年 3 月31日

## (15) 入試状況

## 1) 平成21年度入試結果 (平成21年 3 月31日)

## ①大学院

(単位：名)

研究科	専攻	定員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数	入学予定者数
人文科学研究科	日本文化	8	4	4	4	4	4
	臨床心理学	12	39	38	16	13	10
マネジメント研究科	マネジメント	15	7	7	7	7	7
合計		35	50	49	27	24	21

## ②学 部

(単位：名)

学 部	学 科	定 員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数	入学予定者数
文 学 部	人 文	360	779 ( 8)	755 ( 8)	683 ( 6)	484 ( 6)	454 ( 5)
	コミュニケーション文化	90	211 ( 4)	204 ( 4)	182 ( 4)	133 ( 4)	126 ( 4)
	臨床心理	120	253 ( -)	242 ( -)	187 ( -)	141 ( -)	131 ( -)
マネジメント学部	マネジメント	215 (10)	513 (12)	497 (12)	409 (12)	297 (12)	283 (10)
	生活環境マネジメント	80	200 ( 4)	196 ( 4)	161 ( 4)	118 ( 4)	112 ( 4)
合計		865 (10)	1,956 (28)	1,894 (28)	1,622 (26)	1,173 (26)	1,106 (23)

\* ( ) は外数で編入学

## (16) 修了者数・卒業者数・進路状況

## 1) 平成20年度大学院修了者数

## ①平成20年 9 月30日付修了者

(単位：名)

研 究 科	専 攻	修了者数
人文科学研究科	日本文化専攻	0
	臨床心理学専攻	0
マネジメント研究科	マネジメント専攻	0
合計		0

## ②平成21年 3 月18日付修了者

(単位：名)

研 究 科	専 攻	修了者数
人文科学研究科	日本文化専攻	6
	臨床心理学専攻	12
マネジメント研究科	マネジメント専攻	4
合計		22

## 2) 平成20年度大学卒業生数

## ①平成20年9月30日付卒業生数 (単位：名)

学 部	学 科	卒業生数
文 学 部	人文学科	10
	臨床心理学科	1
	(計)	11
マネジメント学部	マネジメント学科	5
合 計		16

## ②平成21年3月18日付卒業生数 (単位：名)

学 部	学 科	卒業生数
文 学 部	人文学科	449
	臨床心理学科	116
	(計)	565
マネジメント学部	マネジメント学科	233
合 計		798

## 3) 平成20年度進路状況 (平成21年3月18日卒業生) (単位：名)

卒業生数	就職希望者数	就職者数	内定率	進 学	その他
798	691	656	94.9%	41	101

## 3. 中学校・高等学校

(〈❀〉印は平成20年度事業計画事業)

## (1) 教育・研究関係

## 1) 教育目標 〈❀〉

## ①生活指導

中学生は基本的生活習慣の確立と自己分析(集団の中における自己の役割・個性)を、高校生は個性を伸張させる仲間との連携と人生計画をたてられるよう指導した。

## イ) 全校的指導

体育祭、文化祭、音楽会、遠足・校外見学、海外語学研修、スキー教室を実施した。

ロ) 中学1年 自然教室(北軽井沢研修所 3泊4日)

ハ) 中学2年 自然教室(丸沼 3泊4日)

ニ) 中学3年 修学旅行(広島 2泊3日)

ホ) 高校1年 オリエンテーション(箱根 2泊3日)

ヘ) 高校2年 研修旅行(奈良・京都 4泊5日)

## ②学習指導

中学生は学習に向き合う姿勢の継続と基礎学力の養成を、高校生は自己の進路目的にむけた学習応用力の養成を目指し指導した。

## イ) 全校的指導

全校漢字テスト、読書感想文、夏期・冬期補講、業者による学力テストを実施した。

ロ) 中学生 茶道裏千家の作法習得

ハ) 国語科 能・狂言、歌舞伎、文楽、雅楽鑑賞

ニ) 社会科 さきたま古墳、江戸東京博物館見学、東京地方裁判所にて刑事裁判傍聴

ホ) 数学科 中学3年～高校1年 習熟度授業 2クラス2分割

ヘ) 小石川植物園、葛西臨海水族園、上野動物園、鹿島技術研究所見学

ト) テーブルマナー、食卓作法講習会、江戸東京たてももの園見学

チ) 音楽会 合唱コンクール

リ) 英語科 スピーチコンテスト

③「面倒見の良い教育を通して、受験体制へシフトし結果として偏差値を上昇させる」というグランドデザインを具体化するための新規事業を立ち上げた。

## 2) 教員の教科指導力の向上〈🌸〉

生徒の指導に当たる教員一人一人の能力を高め、教師集団としての教育力の向上を目指して目標を掲げ実行に移した。

①教員の教科指導力の向上のために次の事業を実施した。

イ) 教員の相互授業参観ならびに意見交換

ロ) 研究授業により自己研鑽

ハ) 校長、主事による授業参観

ニ) 生徒による授業評価

②教員のクラス経営、保護者との対応等マネジメント能力の向上のために次の事業を実施した。

イ) 若手と経験豊富な教員との教育実践の交流・意見交換

③教員の協同意識の向上のために次の事業を実施した。

イ) 新入生出校日に合わせた新人教員への訓話

ロ) 各校務主任による新人教員への研修

ハ) 校長の新任教職員への個人面談

## 3) 研究授業の実施

①対 象 高校2年生 レベル別 ABCのC

教 科 英語

日 時 平成21年2月12日(木)6時間目

担当教諭 矢内 由紀

②対 象 中学3年生 レベル別 ABのB

教 科 英語

日 時 平成21年2月12日(木)5時間目

担当教諭 樋口 真紀子

## 4) 校長による授業参観

平成20年度新任教諭並びに専任講師の授業参観及び面接

## 5) 生徒による授業評価

生徒による教員の授業評価を外部業者に委託し、7月に実施。その後、結果データに基づき教科ごとの研修会を持った。

## 6) 教員のクラス経営、保護者との対応等のマネジメント能力の向上〈🌸〉

①コミュニケーション能力向上のための研修「教師のためのカウンセリング基礎講座」に9月～11月参加した。

## 7) 講演会

①本校主催

イ) 対 象 主に体育科教員

講 師 鈴木 眞理 氏

月 日 平成20年5月22日(木)

テ ー マ 思春期の生徒に対する接し方

ロ) 対 象 教員

講 師 永瀬 知子 氏

月 日 平成20年7月10日(木)

- テ ー マ 変わりゆく子どもたち  
ハ) 対 象 教員  
講 師 吉田 久子 氏  
月 日 平成20年10月23日 (木)  
テ ー マ 心得ておきたい対応への提案  
ニ) 対 象 教員  
講 師 鶴 光代 氏  
月 日 平成20年12月11日 (木)  
テ ー マ 生徒とどのように向かい合っていけば良いのか
- ②カウンセリングルーム主催  
対 象 保護者  
講 師 信田 さよ子 氏  
月 日 平成21年3月6日 (金)  
テ ー マ 母と娘の関係性について
- ③中学1年生 学年主催  
対 象 中学1年生  
講 師 大塚警察署少年課警察官  
月 日 平成20年9月4日 (木)  
テ ー マ インターネットの安全な利用について
- ④中学2年生 学年主催  
対 象 中学2年生  
講 師 木村 悠人 氏  
月 日 平成20年6月19日 (木)  
テ ー マ 学習の仕方
- ⑤中学2年生 学年主催  
対 象 中学2年生  
講 師 岩岡 千景 氏  
月 日 平成20年11月20日 (木)  
テ ー マ 聞く、読む、書く、話す
- ⑥中学3年生 学年主催  
対 象 中学3年生  
講 師 佐藤 佳織 氏  
月 日 平成21年1月15日 (木)  
テ ー マ 自分の可能性を広げよう
- ⑦高校2年生 学年主催  
対 象 高校2年生  
講 師 榊中 規男 氏  
月 日 平成20年12月11日 (木)  
テ ー マ 進路について
- ⑧高校2年生 学年主催  
対 象 高校2年生  
講 師 卒業生3名  
月 日 平成21年2月19日 (木)  
テ ー マ 進路について
- ⑨高校2年生 学年主催

対 象 高校 2 年生  
講 師 木村 悠人 氏  
月 日 平成21年 2月26日 (木)  
テ ー マ 進路について

## ⑩高校 3 年生 学年主催

対 象 高校 3 年生  
講 師 谷 勝也 氏  
月 日 平成20年 5月29日 (木)  
テ ー マ 進路について

## ⑪高校 3 年生 学年主催

対 象 高校 3 年生  
講 師 岡 淑美 氏  
月 日 平成20年11月 6日 (木)  
テ ー マ 進路について

## ⑫高校 3 年生 学年主催

対 象 高校 3 年生  
講 師 飛田 麻希 氏  
月 日 平成20年11月13日 (木)  
テ ー マ 進路について

## (2) 広報関係および懇談会等関係

## 1) 入試の各回募集人数の変更を行った。〈❁〉

平成20年度の入試志願者状況から、第1回の志願者が本校を第1志望としていないことが判明したため、平成21年度入試より募集定員の配分を変更した。

平成21年度入試募集人数 (カッコ内は平成20年度入試まで)

第1回入試 90名 (120名)

第2回入試 120名 (90名)

第3回入試 60名 (60名)

## 2) 高等学校における帰国生特別入試の実施

平成21年度入試から新たに高校で帰国生特別入試を実施した。

募集人数については、学年定員である270名を基準に、在籍者数との差となる若干名とした。

## 3) 塾対象学校説明会 (本校主催) 〈❁〉

進学塾教員対象の学校説明会を行った。

開 催 日 平成20年 6月 2日 (月)

参加塾数 177校 (昨年 148校)

参加者数 189人 (昨年 162人)

## 4) 学校説明会 〈❁〉

## ①外部主催

4月27日 (日)	女子高アンサンブル	学習院大学
5月20日 (火)	東京私立女子中学校合同相談会	渋谷セルリアンタワー
6月 8日 (日)	東京私立女子中学校同相談会	浦和コルソ
6月15日 (日)	東京私立女子中学校合同相談会	所沢くすのきホール
6月15日 (日)	文京区私立中学高等学校連合進学説明会	文京シビックホール
6月22日 (日)	受験なんでも相談会	新宿 NSビル
6月29日 (日)	日能研 学校フェア	早稲田大学、慶應義塾大学

7月3日(木)	学校を知る会	日能研高田馬場校
7月23日(水)	学校を知る会	日能研目黒校
8月23日(土)	東京私立学校展	東京国際フォーラム
8月24日(日)	東京私立学校展	東京国際フォーラム
10月19日(日)	池袋進学相談会	池袋サンシャイン
12月14日(日)	学校説明会	大原学園

## ②本校主催

6月2日(月)	塾の先生対象
6月21日(土)	小学生対象 クラブ発表会
7月12日(土)	保護者対象
9月13日(土)	保護者対象
10月11日(土)	保護者対象 (文化祭)
10月12日(日)	保護者対象 (文化祭)
11月1日(土)	保護者対象
11月22日(土)	小学生対象 体験授業
12月6日(土)	保護者対象

## ③その他

本校において各塾主催の説明会

## (3) 舞台朗読の鑑賞会

平和教育の一環として行われる舞台朗読の鑑賞会を実施した。

舞台朗読	「女優たちによる朗読 夏の雲は忘れない」
出演	「夏の会」(女優18人)
日時	平成20年7月16日(水)
場所	跡見小講堂

## (4) 跡見学園中学校高等学校講演会「やれば、できる。」

「やれば、できる。」を実践し、努力の結果、平成14年にノーベル物理学賞を受賞された小柴昌俊先生の体験を基に、何かに挑戦する喜びと本気になってやればできるというメッセージの講演会を開催した。

講師	小柴 昌俊 氏 (平成基礎科学財団理事長、東京大学特別荣誉教授)
テーマ	「やれば、できる。」
日時	平成20年11月27日(木) 13:00～14:00
場所	跡見講堂・大アリーナ

## (5) 施設設備・情報環境設備関係

- 1) ボイラー硬水軟化装置コントロールバルブ更新及びイオン交換樹脂交換 (661,500円)  
長年の使用により、ボイラー硬水軟化装置が老朽化し、使用不可能になったため交換した。
- 2) LL・PC教室のPC等の機器更新〈❁〉  
LL・PC教室(2教室)リース期間満了に伴い、PC等の機器を更新した。  
レイアウト変更及びセットアップ費 8,673,000円  
リース料 1,026,479円  
リース期間 平成20年9月1日～平成24年8月31日(48ヶ月)  
平成20年9月1日～平成22年3月31日(19ヶ月) \*  
(\*「パソコン実習室ソフトウェア」)
- 3) 教室棟吹抜け部分手摺落下防止 (1,512,000円)〈❁〉

教室棟吹き抜け部分からの落下物防止のため、手摺格子部分に化粧パネルを設置した。

4) 玄関口自動ドアの設置 (3,045,000円) 〈✿〉

文部科学省及び東京都の推進事業の一つであるバリアフリー化整備推進事業として、玄関口ドアの自動化工事を行った。

5) 非常放送設備改修工事 (5,460,000円) 〈✿〉

非常放送設備について、長期使用による機器劣化のため、非常放送アンプ及び遠隔操作機器等の交換工事を行った。

6) 2階昇降口フロアーヒンジ交換工事 (913,500円)

昇降口フロアーヒンジ(扉の軸下の床に埋め込んで扉の重量を受け、その開閉スピードを制御するもの)の劣化により出入口の開閉がスムーズに動かなくなったため交換工事を行った。

7) 仮設体育倉庫リース期間延長 〈✿〉

女子大学新棟の建築に伴い、工事エリア内にあった体育倉庫を取り壊し、平成19年4月1日より臨時の仮設倉庫を跡見講堂右脇通路にレンタルで設置した。

リース延長契約 平成20年9月1日～平成21年8月31日(12ヶ月)

リース料 55,650円/月

8) グランド西側防球ネット設置工事 (5,145,000円)

体育倉庫を取り壊したことにより、ボール等の中高グラウンド西側道路への飛球を防止するためネットの設置工事を行った。

9) 跡見講堂大アリーナの舞台幕の更新 (2,730,000円) 〈✿〉

長年の使用により色あせ、破れ、糸のほつれなどが認められるため更新した。

10) 普通教室・選択教室改修工事 (4,725,000円) 〈✿〉

教室棟建築に伴い、既存校舎2階普通教室の南側面の自然採光が得にくくなったため、選択教室(202教室)と入替改修工事を行った。

11) 作法室周りの樹木改修工事 〈✿〉

作法室は、茶道・箏曲等の課外科目として、中学生作法の授業に利用しているが、女子の情操教育を育む象徴的な空間として位置づけ、平成20年度は生徒会室前の庭園を改修した。

全体計画(3ヶ年) 10,321,710円

平成20年度分 2,989,466円

12) 作法室空調機の更新 (3,832,500円)

長年の使用により冷暖房能力の低下や頻繁な修理が発生するため更新を行った。

13) グランド整備工事 (18,532,500円) 〈✿〉

女子大学新棟建設に伴い、グラウンドの一部を工事現場として使用していたが、新棟建設の完了により、砂塵対策を施しグラウンドの全面的改修を実施した。

14) プール防水補修工事 (1,680,000円)

プール室の床面下の防水層の経年劣化により、プール室内部での結露が廊下側に染み出したため、防水補修工事を行った。

15) 小アリーナ可動式パネルの交換について (1,659,000円)

小アリーナの壁面の鏡を覆う可動式パネルが長年の使用により吊り下げ部分が傷み、パネルの可動性が悪くなったため、パネルの交換工事を行った。

16) AED(自動体外式除細動器) (1,184,400円〈収納ケース含む〉) 〈✿〉

校内での重大な疾患による「突然死」、「熱中症」、「心停止」などに救急対応するため、平成19年度に3台設置したところであるが、平成20年度に3台追加して各階に設置した。

17) グランド足荒い場の設置 (2,940,000円) 〈✿〉

教室棟の新設に伴い、工事エリア内にある足洗い場を取り壊して、新たに新教室棟東側に設置した。

18) 昇降口靴箱及び傘立ての更新 (11,884,425円) 〈✿〉

平成2年度から使用してきた生徒用靴箱及び傘立てが、長期の使用で老朽化したため全生徒分を更新した。

19) 会議室用テーブルの更新 (1,569,750円) 〈 〃 〉

長期使用により、天板のへこみ、傷、車輪の不具合等が目立って来たため30台更新した。

20) プールろ過装置自動弁の交換修理 (1,233,750円)

プールろ過装置自動弁が耐用年数を超過しており、また故障によって漏水すると多量の給水が発生する可能性もあるため、交換修理を行った。

21) クーリングタワーの絶縁改修工事 (714,000円)

屋上に設置したクーリングタワーの長年使用により絶縁不良が発生したため、改修工事を行った。

22) ウォータークーラーの更新 (582,750円)

校舎内に設置してあるウォータークーラーが長年の使用により部品の劣化が見られ、衛生上も問題があるため、更新した。

23) 501選択教室改修工事 (2,730,000円)

平成20年度のカリキュラム改定による中学1年生の8クラス編成に伴い、普通教室に改修した。

## (6) 入試状況

### 1) 中学校平成21年度入試結果

#### ①一般入試 (単位：名)

募集定員	出願数	受験者数	合格者数	入学予定者数
270	1,702	1,059	292	263

#### ②帰国生入試 (単位：名)

募集定員	出願数	受験者数	合格者数	入学予定者数
若干名	47	47	24	5

### 2) 高等学校平成21年度入試結果

#### ①帰国生入試 (単位：名)

募集定員	出願数	受験者数	合格者数	入学予定者数
若干名	2	2	2	2

## (7) 卒業者数・進路状況

### 1) 高等学校

①平成20年度卒業者数 (平成21年3月13日) 260名

②平成20年度卒業生 (平成21年3月13日) 大学等合格状況

4年制大学【国公立】合格者数 11名

4年制大学【私立】合格者数 581名

短期大学 合格者数 7名

専門学校 合格者数 9名

留学 2名

2) 平成20年度中学校卒業者数 (平成21年3月19日) 270名

## Ⅳ. 財 務 の 概 要

### 1. 平成20年度跡見学園収支決算について

#### (1) 資金収支計算書

#### 資 金 収 支 計 算 書

平成20年 4月1日から

平成21年 3月31日まで

(単位：円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	5,202,325,000	5,149,473,700	52,851,300
授業料収入	3,731,242,000	3,689,079,100	42,162,900
入学金収入	482,138,000	482,397,000	△ 259,000
実験実習料収入	14,041,000	12,688,600	1,352,400
施設設備資金収入	910,140,000	900,665,000	9,475,000
冷暖房費収入	64,764,000	64,644,000	120,000
手数料収入	105,450,000	106,424,960	△ 974,960
入学検定料収入	99,140,000	100,085,000	△ 945,000
証明手数料収入	1,910,000	2,113,400	△ 203,400
大学入試センター試験実施手数料収入	4,400,000	4,226,560	173,440
寄付金収入	182,900,000	179,738,538	3,161,462
特別寄付金収入	32,414,000	32,414,000	0
一般寄付金収入	150,486,000	147,324,538	3,161,462
補助金収入	717,512,000	745,387,784	△ 27,875,784
国庫補助金収入	262,652,000	291,037,000	△ 28,385,000
地方公共団体補助金収入	449,808,000	449,298,784	509,216
都私学財団補助金収入	5,052,000	5,052,000	0
資産運用収入	48,000,000	53,318,123	△ 5,318,123
受取利息・配当金収入	48,000,000	53,318,123	△ 5,318,123
事業収入	160,735,000	152,707,188	8,027,812
補助活動収入	160,735,000	152,392,188	8,342,812
受託事業収入	0	315,000	△ 315,000
雑収入	267,262,000	278,176,916	△ 10,914,916
雑収入	17,396,000	21,620,344	△ 4,224,344
東京都私学財団交付金収入	122,894,000	124,744,172	△ 1,850,172
私立大学退職金財団交付金収入	126,972,000	131,812,400	△ 4,840,400
前受金収入	1,367,917,000	1,467,300,200	△ 99,383,200
授業料前受金収入	554,274,000	618,833,000	△ 64,559,000
入学金前受金収入	492,375,000	512,990,000	△ 20,615,000
実験実習料前受金収入	0	6,749,000	△ 6,749,000
施設設備資金前受金収入	292,960,000	300,345,000	△ 7,385,000

冷暖房費前受金収入	13,308,000	13,956,000	△ 648,000
補助活動前受金収入	15,000,000	14,427,200	572,800
その他の収入	1,019,854,000	6,856,799,950	△ 5,836,945,950
退職給与引当特定資産からの繰入収入	331,725,000	347,659,000	△ 15,934,000
建物償却引当特定資産からの繰入収入	473,700,000	473,700,000	0
備品償却引当特定資産からの繰入収入	13,000,000	13,000,000	0
前期末未収入金収入	151,429,000	151,702,771	△ 273,771
仮払金回収収入	0	122,282,361	△ 122,282,361
前渡金回収収入	0	1,083,145	△ 1,083,145
預り金受入収入	0	1,441,195,002	△ 1,441,195,002
修学旅行費預り金収入	0	69,316,971	△ 69,316,971
仮受金受入収入	0	4,187,980,700	△ 4,187,980,700
貸付金回収収入	50,000,000	48,880,000	1,120,000
資金収入調整勘定	△ 1,580,777,000	△ 1,632,325,375	51,548,375
期末未収入金	△ 220,384,000	△ 271,932,575	51,548,575
前期末前受金	△ 1,360,393,000	△ 1,360,392,800	△ 200
前年度繰越支払資金	7,761,532,000	7,761,532,025	
収入の部合計	15,252,710,000	21,118,534,009	△ 5,865,824,009

(単位：円)

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	3,550,864,000	3,574,529,665	△ 23,665,665
教員人件費支出	2,139,069,000	2,187,672,916	△ 48,603,916
職員人件費支出	1,047,655,000	1,008,884,366	38,770,634
役員報酬支出	32,415,000	30,313,383	2,101,617
退職金支出	331,725,000	347,659,000	△ 15,934,000
教育研究経費支出	1,238,309,000	1,170,280,920	68,028,080
準備品費支出	880,000	1,885,632	△ 1,005,632
消耗品費支出	83,304,000	70,317,225	12,986,775
光熱水費支出	128,758,000	122,700,557	6,057,443
通信運搬費支出	26,474,000	21,982,735	4,491,265
福利費支出	28,944,000	26,975,689	1,968,311
出版物費支出	46,902,000	46,014,067	887,933
印刷製本費支出	52,190,000	42,963,356	9,226,644
旅費交通費支出	31,337,000	23,180,360	8,156,640
奨学費支出	28,317,000	26,669,100	1,647,900
修繕費支出	41,385,000	52,192,119	△ 10,807,119
施設取壊費支出	6,000,000	5,880,000	120,000
保険料支出	3,136,000	2,979,936	156,064
賃借料支出	198,680,000	185,389,940	13,290,060
諸会費支出	10,006,000	7,367,322	2,638,678

学生・生徒会補助金支出	3,823,000	4,875,529	△ 1,052,529
広告費支出	5,842,000	5,799,608	42,392
会議費支出	300,000	217,398	82,602
食事費支出	7,752,000	8,107,121	△ 355,121
支払手数料支出	6,704,000	3,435,964	3,268,036
教育実習謝礼支出	950,000	537,600	412,400
渉外費支出	3,695,000	3,417,711	277,289
業務委託費支出	522,584,000	507,144,967	15,439,033
雑費支出	346,000	246,984	99,016
管理経費支出	740,118,000	701,093,674	39,024,326
準備品費支出	292,000	2,873,926	△ 2,581,926
消耗品費支出	25,555,000	28,891,668	△ 3,336,668
光熱水費支出	24,375,000	20,533,504	3,841,496
通信運搬費支出	12,136,000	8,042,318	4,093,682
福利費支出	9,607,000	8,607,834	999,166
出版物費支出	3,508,000	3,103,791	404,209
印刷製本費支出	28,007,000	24,940,650	3,066,350
旅費交通費支出	20,666,000	17,869,960	2,796,040
修繕費支出	14,877,000	12,187,843	2,689,157
施設取壊費支出	0	1,095,150	△ 1,095,150
保険料支出	936,000	963,449	△ 27,449
賃借料支出	134,613,000	132,733,184	1,879,816
公租公課支出	3,245,000	856,600	2,388,400
諸会費支出	8,245,000	7,476,220	768,780
広告費支出	117,235,000	125,751,341	△ 8,516,341
会議費支出	2,018,000	1,556,792	461,208
食事費支出	4,496,000	3,601,680	894,320
支払手数料支出	9,955,000	9,655,206	299,794
渉外費支出	8,791,000	7,926,448	864,552
業務委託費支出	311,386,000	278,472,199	32,913,801
雑費支出	175,000	3,953,911	△ 3,778,911
施設関係支出	1,571,847,000	1,538,862,601	32,984,399
建物支出	1,474,827,000	158,120,235	1,316,706,765
構築物支出	81,795,000	46,388,066	35,406,934
建設仮勘定支出	15,225,000	1,334,354,300	△ 1,319,129,300
設備関係支出	244,680,000	238,189,514	6,490,486
教育研究用機器備品支出	208,700,000	203,233,958	5,466,042
その他の機器備品支出	12,180,000	11,156,711	1,023,289
図書支出	23,800,000	23,798,845	1,155
資産運用支出	700,000,000	850,000,000	△ 150,000,000
退職給与引当特定資産への繰入支出	200,000,000	350,000,000	△ 150,000,000

建物償却引当特定資産への繰入支出	300,000,000	300,000,000	0
法人維持特定資産への繰入支出	200,000,000	200,000,000	0
その他の支出	69,050,000	5,910,657,830	△ 5,841,607,830
仮払金支払支出	0	137,759,212	△ 137,759,212
前渡金支払支出	0	1,083,145	△ 1,083,145
前払金支払支出	10,050,000	22,627,638	△ 12,577,638
仮受金支払支出	0	4,187,980,700	△ 4,187,980,700
預り金支払支出	0	1,434,043,010	△ 1,434,043,010
修学旅行費預り金支出	0	69,316,971	△ 69,316,971
前期末未払金支出	59,000,000	57,847,154	1,152,846
[ 予備費 ]	( 0 ) 50,000,000		50,000,000
資金支出調整勘定	△ 70,881,000	△ 84,590,335	13,709,335
期末未払金	△ 58,000,000	△ 73,511,077	15,511,077
前期末前払金	△ 12,881,000	△ 11,079,258	△ 1,801,742
次年度繰越支払資金	7,158,723,000	7,219,510,140	△ 60,787,140
支出の部合計	15,252,710,000	21,118,534,009	△ 5,865,824,009

資金収支計算書の目的は、その年度における教育研究活動、その他の諸活動に対応する全ての資金の収入と支出の内容を明らかにすること、また、その年度における資金の収入と支出の顛末を明らかにすることにあります。

平成20年度の収入の部の合計は、21,118,534,009円でした。一方、支出の部のうち人件費支出から資金支出調整勘定までの当年度の支出額の合計は、13,899,023,869円でした。その結果、次年度繰越支払資金は、7,219,510,140円となりました。前年度繰越支払資金が7,761,532,025円でしたので、支払資金は、542,021,885円減少したことになります。なお、前受金1,467,300,200円（平成21年度入学者に係る学納金等の額）を除いた平成20年度における実質的な次年度繰越支払資金は5,752,209,940円となります。

## (2) 消費収支計算書

### 消費収支計算書

平成20年4月1日から

平成21年3月31日まで

(単位：円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	5,202,325,000	5,149,473,700	52,851,300
授業料	3,731,242,000	3,689,079,100	42,162,900
入学金	482,138,000	482,397,000	△ 259,000
実験実習料	14,041,000	12,688,600	1,352,400
施設設備資金	910,140,000	900,665,000	9,475,000
冷暖房費	64,764,000	64,644,000	120,000
手数料	105,450,000	106,424,960	△ 974,960
入学検定料	99,140,000	100,085,000	△ 945,000

証明手数料	1,910,000	2,113,400	△ 203,400
大学入試センター試験実施手数料	4,400,000	4,226,560	173,440
寄付金	182,900,000	182,874,246	25,754
特別寄付金	32,414,000	32,414,000	0
一般寄付金	150,486,000	147,324,538	3,161,462
現物寄付金	0	3,135,708	△ 3,135,708
補助金	717,512,000	745,387,784	△ 27,875,784
国庫補助金	262,652,000	291,037,000	△ 28,385,000
地方公共団体補助金	449,808,000	449,298,784	509,216
都私学財団補助金	5,052,000	5,052,000	0
資産運用収入	48,000,000	53,318,123	△ 5,318,123
受取利息・配当金	48,000,000	53,318,123	△ 5,318,123
事業収入	160,735,000	152,707,188	8,027,812
補助活動収入	160,735,000	152,392,188	8,342,812
受託事業収入	0	315,000	△ 315,000
雑収入	144,368,000	153,465,494	△ 9,097,494
雑収入	17,396,000	21,653,094	△ 4,257,094
私立大学退職金財団交付金	126,972,000	131,812,400	△ 4,840,400
帰属収入合計	6,561,290,000	6,543,651,495	17,638,505
基本金組入額合計	△ 1,791,027,000	△ 1,628,243,419	△ 162,783,581
消費収入の部合計	4,770,263,000	4,915,408,076	△ 145,145,076

(単位：円)

消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	3,376,618,000	3,432,873,280	△ 56,255,280
教員人件費	2,139,069,000	2,187,672,916	△ 48,603,916
職員人件費	1,047,655,000	1,008,884,366	38,770,634
役員報酬	32,415,000	30,313,383	2,101,617
退職金	0	3,075,000	△ 3,075,000
退職給与引当金繰入額	157,479,000	202,927,615	△ 45,448,615
教育研究経費	2,000,054,000	2,072,027,799	△ 71,973,799
準備品費	880,000	1,992,790	△ 1,112,790
消耗品費	83,304,000	70,360,067	12,943,933
光熱水費	128,758,000	122,700,557	6,057,443
通信運搬費	26,474,000	21,982,735	4,491,265
福利費	28,944,000	26,975,689	1,968,311
出版物費	46,902,000	46,014,067	887,933
印刷製本費	52,190,000	42,963,356	9,226,644
旅費交通費	31,337,000	23,180,360	8,156,640
奨学費	28,317,000	26,669,100	1,647,900
修繕費	41,385,000	52,192,119	△ 10,807,119

施設取壊費	6,000,000	135,323,690	△ 129,323,690
保険料	3,136,000	2,979,936	156,064
賃借料	198,680,000	185,389,940	13,290,060
諸会費	10,006,000	7,367,322	2,638,678
学生生徒会補助金	3,823,000	4,875,529	△ 1,052,529
広告費	5,842,000	5,799,608	42,392
会議費	300,000	217,398	82,602
食事費	7,752,000	8,107,121	△ 355,121
支払手数料	6,704,000	3,435,964	3,268,036
教育実習謝礼	950,000	537,600	412,400
渉外費	3,695,000	3,417,711	277,289
業務委託費	522,584,000	507,144,967	15,439,033
雑費	346,000	246,984	99,016
減価償却額	761,745,000	772,153,189	△ 10,408,189
管理経費	807,364,000	766,622,324	40,741,676
準備品費	292,000	2,873,926	△ 2,581,926
消耗品費	25,555,000	28,891,668	△ 3,336,668
光熱水費	24,375,000	20,533,504	3,841,496
通信運搬費	12,136,000	8,042,318	4,093,682
福利費	9,607,000	8,607,834	999,166
出版物費	3,508,000	3,103,791	404,209
印刷製本費	28,007,000	24,940,650	3,066,350
旅費交通費	20,666,000	17,869,960	2,796,040
修繕費	14,877,000	12,187,843	2,689,157
施設取壊費	0	1,095,150	△ 1,095,150
保険料	936,000	963,449	△ 27,449
賃借料	134,613,000	132,733,184	1,879,816
公租公課	3,245,000	856,600	2,388,400
諸会費	8,245,000	7,476,220	768,780
広告費	117,235,000	125,751,341	△ 8,516,341
会議費	2,018,000	1,556,792	461,208
食事費	4,496,000	3,601,680	894,320
支払手数料	9,955,000	9,655,206	299,794
渉外費	8,791,000	7,926,448	864,552
業務委託費	311,386,000	278,472,199	32,913,801
雑費	175,000	4,122,061	△ 3,947,061
減価償却額	67,246,000	65,360,500	1,885,500
資産処分差額	43,526,000	20,411,451	23,114,549
建物処分差額	21,026,000	18,568,486	2,457,514
教育研究用機器備品処分差額	19,000,000	844,943	18,155,057
その他の機器備品処分差額	2,000,000	80,896	1,919,104

図書処分差額	1,500,000	917,126	582,874
徴収不能額	0	7,007,500	△ 7,007,500
徴収不能額	0	7,007,500	△ 7,007,500
[ 予備費 ]	( 0 )		
	50,000,000		50,000,000
消費支出の部合計	6,277,562,000	6,298,942,354	△ 21,380,354
当年度消費支出超過額	1,507,299,000	1,383,534,278	
前年度繰越消費支出超過額	2,827,227,000	2,827,226,217	
基本金取崩額	0	49,651,029	
翌年度繰越消費支出超過額	4,334,526,000	4,161,109,466	

消費収支計算書は、その年度における消費収入と消費支出の内容及びその均衡状態を明らかにすることを目的としています。消費収入とは、学生生徒等納付金等、学校法人の負債とされない収入（帰属収入）から基本金組入額を控除して計算します。基本金は、学校法人会計固有の概念のひとつで、学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとされています。消費支出は、人件費、教育研究経費等、学校法人の諸活動に伴う支出の他、減価償却額等、資金の支出を伴わない支出も含まれます。

平成20年度の帰属収入のうち、手数料、補助金、資産運用収入及び雑収入は予算額を上回りましたが、学生生徒等納付金が、予算額を大幅に下回ったため、帰属収入合計では、予算額を若干下回る（対予算比0.3%減）6,543,651,495円となりました。一方、基本金組入額が予算額を162,783,581円下回ったため、消費収入の部合計は、145,145,076円予算額を上回り、4,915,408,076円となりました。

消費支出については、人件費が全体で56,255,280円予算額を上回ったほか、教育研究経費が71,973,799円の予算超過となりました。一方、管理経費は、40,741,676円予算額を下回ったほか、資産処分差額についても、予算額を23,114,549円下回りました。また学生生徒等納付金に係る徴収不能額について新たに7,007,500円を計上しました。予備費50,000,000円は未執行となりました。これらにより、消費支出の部合計は、予算額を21,380,354円上回り、6,298,942,354円となりました。

以上のとおり、消費収入、消費支出ともに予算額を上回りましたが、消費収入の超過額が消費支出のそれを上回ったため、当年度消費支出超過額は、予算額を123,764,722円下回る1,383,534,278円となりました。

この額が、前年度繰越消費支出超過額2,827,226,217円に加算され、そこから鶴原寮の閉寮に伴う基本金取崩額49,651,029円を差し引いた額4,161,109,466円が翌年度繰越消費支出超過額となります。

## (3) 貸借対照表

貸借対照表  
平成21年 3月31日

(単位：円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	22,212,924,238	21,453,461,495	759,462,743
有形固定資産	18,313,278,875	17,520,538,532	792,740,343
土地	1,554,303,706	1,554,303,706	0
建物	13,413,683,835	10,334,818,964	3,078,864,871
構築物	340,831,218	237,136,182	103,695,036
建設仮勘定	0	2,532,449,350	△ 2,532,449,350
教育研究用機器備品	391,323,286	275,858,376	115,464,910
その他の機器備品	52,047,056	49,167,067	2,879,989
図書	2,560,757,698	2,536,306,773	24,450,925
車両	332,076	498,114	△ 166,038
その他の固定資産	3,899,645,363	3,932,922,963	△ 33,277,600
敷金	100,000,000	100,000,000	0
電話加入権	13,566,079	13,566,079	0
商標権	318,451	357,051	△ 38,600
収益事業元入金	3,000,000	3,000,000	0
長期貸付金	54,120,000	103,000,000	△ 48,880,000
退職給与引当特定資産	898,200,833	895,859,833	2,341,000
建物償却引当特定資産	1,100,000,000	1,273,700,000	△ 173,700,000
備品償却引当特定資産	0	13,000,000	△ 13,000,000
法人維持特定資産	1,730,440,000	1,530,440,000	200,000,000
流動資産	7,573,195,124	7,976,718,455	△ 403,523,331
現金預金	7,219,510,140	7,761,532,025	△ 542,021,885
修学旅行費預り資産	33,868,070	35,448,901	△ 1,580,831
未収入金	268,084,875	155,030,721	113,054,154
仮払金	27,302,573	11,825,722	15,476,851
前払金	24,429,466	12,881,086	11,548,380
資産の部合計	29,786,119,362	29,430,179,950	355,939,412

(単位：円)

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	1,832,892,779	1,849,804,992	△ 16,912,213
退職給与引当金	1,832,892,779	1,849,804,992	△ 16,912,213
流動負債	1,667,868,247	1,539,725,763	128,142,484
前受金	1,467,300,200	1,360,392,800	106,907,400
仮受金	8,199,600	8,199,600	0

預り金	84,989,300	77,837,308	7,151,992
修学旅行費預り金	33,868,070	35,448,901	△ 1,580,831
未払金	73,511,077	57,847,154	15,663,923
負債の部合計	3,500,761,026	3,389,530,755	111,230,271
基本金の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	29,906,467,802	28,327,875,412	1,578,592,390
第4号基本金	540,000,000	540,000,000	0
基本金の部合計	30,446,467,802	28,867,875,412	1,578,592,390
消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	4,161,109,466	2,827,226,217	1,333,883,249
消費収支差額の部合計	△ 4,161,109,466	△ 2,827,226,217	△ 1,333,883,249
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	29,786,119,362	29,430,179,950	355,939,412

固定資産のうち有形固定資産については、大学の棟建設に係る建物が増加したことが主な要因となり、792,740,343円増加しました。また、その他の固定資産については、法人維持特定資産の積立てに伴う増加要因があるものの、事業部への住宅貸付に係る長期貸付金の一部を回収したことから、全体としては33,277,600円の減少となりました。流動資産については、次年度繰越支払資金の減少が主な要因となり、全体で403,523,331円の減少となりました。

負債の部のうち、固定負債の退職給与引当金は16,912,213円減少しましたが、流動負債の前受金が、平成21年度入学者の増加により、128,142,484円の増加となったことが主な要因となり、負債の部の合計は、111,230,271円増となりました。

基本金の部は、主として大学の棟建設に係る組入額1,628,243,419円から、鶴原寮閉寮に伴う取崩額49,651,029円を差し引いた額1,578,592,390円が増加しました。

消費収支差額の部（翌年度繰越消費支出超過額）は、消費収支計算書における当年度消費支出超過額から基本金取崩額を差し引いた額1,333,883,249円が増加し、4,161,109,466円となりました。

## (4) 財産目録

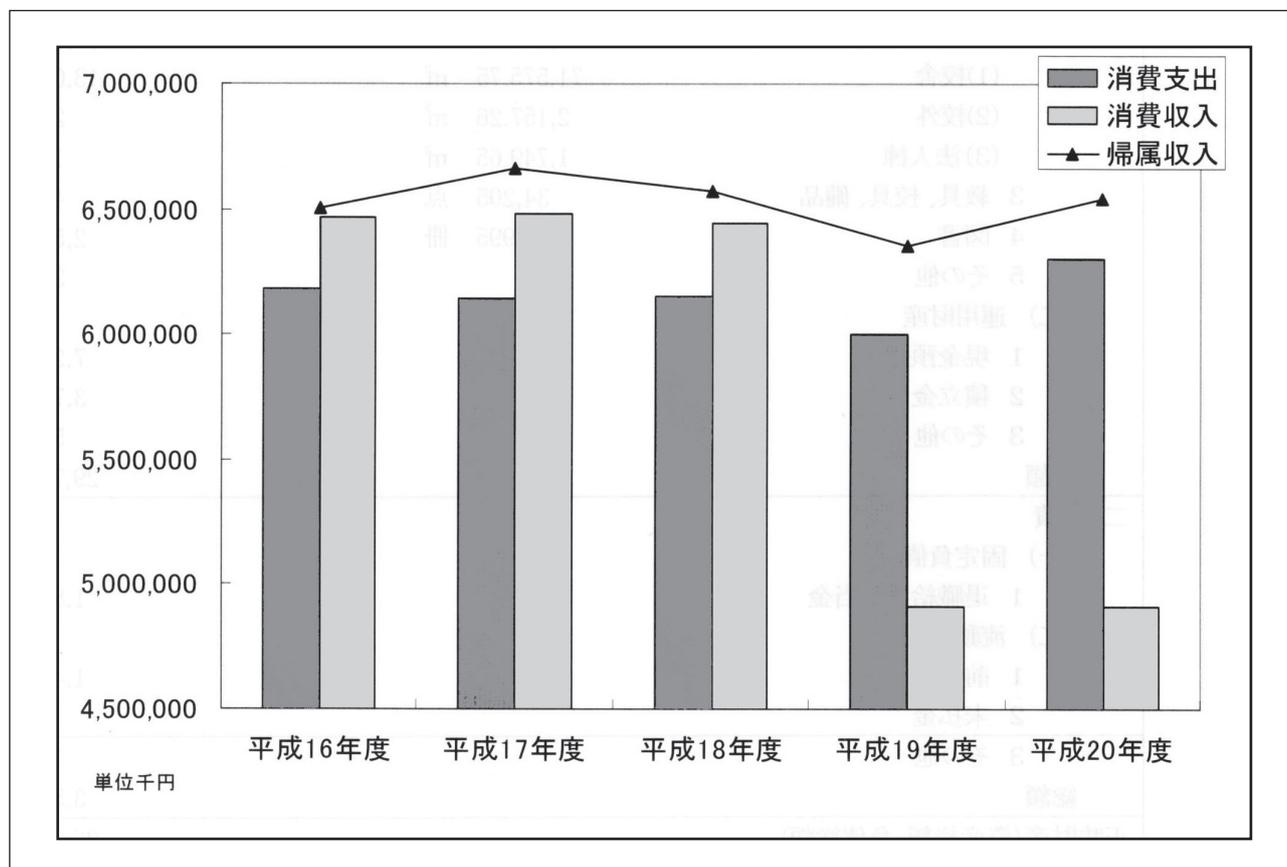
## 財 産 目 録

平成21年3月31日

I 資産総額	29,786,119,362 円
内 (一) 基本財産	18,313,278,875 円
(二) 運用財産	11,472,840,487 円
II 負債総額	3,500,761,026 円
III 正味財産	26,285,358,336 円

区分	金額
一 資産	
(一)基本財産	
1 土地	232,847.96 m <sup>2</sup> 1,554,303,706 円
(1)校地	232,847.96 m <sup>2</sup> 1,554,303,706 円
2 建物	75,482.66 m <sup>2</sup> 13,413,683,835 円
(1)校舎	71,575.75 m <sup>2</sup> 13,085,156,502 円
(2)校外	2,157.26 m <sup>2</sup> 200,735,699 円
(3)法人棟	1,749.65 m <sup>2</sup> 127,791,634 円
3 教具、校具、備品	34,205 点 443,370,342 円
4 図書	498,995 冊 2,560,757,698 円
5 その他	341,163,294 円
(二)運用財産	
1 現金預金	7,219,510,140 円
2 積立金	3,728,640,833 円
3 その他	524,689,514 円
総額	29,786,119,362 円
二 負債	
(一)固定負債	
1 退職給与引当金	1,832,892,779 円
(二)流動負債	
1 前受金	1,467,300,200 円
2 未払金	73,511,077 円
3 その他	127,056,970 円
総額	3,500,761,026 円
正味財産 (資産総額 - 負債総額)	26,285,358,336 円

## 2. 過去5年間の収支決算の推移について



帰属収入	負債とならない収入
消費収入	帰属収入から基本金組入額を控除した収入で、消費支出に対応する収入
消費支出	消費する資産の取得価額及び用役の対価（人件費、消耗品、旅費交通費等）

## V. 収益事業の概要

### (1) 概 要

収益事業部（以下「事業部」という。）は、専任職員2名とアルバイト1名（週3日勤務）により運営され、中学校・高等学校の教科書、学用品及びスポーツ用品の販売並びに駐車場賃貸（52台収容）が売上の中心となっている。

平成20年度は、10月1日からの大学文京キャンパスのオープンによる影響も若干あり（新校舎9階に自販機3台設置）、営業収益増をみている。また、駐車場の契約台数が月間3台ほど減少となって収益減となったが、売上総利益では前年度比△1,000千円減にとどまっている。

一方、支出では専任職員1名の退職による退職金支払による特別損失計上があり、私立大学退職金財団からの交付金（未収入金）を差し引いても支出増となることから、当期純利益は△3,230千円の赤字となり、前年度の繰越赤字である繰越利益剰余金期首残高△1,930千円との合計で、同期末残高は△5,160千円の赤字計上となった。

#### <事業部の年間業務>

- 4月 新学期販売準備（上履、校庭履、指定用品等）
  - 中学生教科書販売
  - ランチ販売
  - 住宅・厚生貸付、生命保険、団体保険、損害保険代理店
  - 駐車場賃貸 (以上は経常業務)
  - 教師用教科書・指導書販売
- 5月 中学生スポーツ大会飲料水販売
  - 中学学校説明会、幹事会・父母会等飲料水販売
  - 収益事業決算
- 7月 中学生夏期休暇用教科書販売
  - 中学学校説明会入試問題集販売
- 8月 夏期休業
- 9月 中学生新年度用教科書・教材問合せ準備
- 10月 中学高校体育祭飲料水販売
  - 中学高校文化祭食堂出店・入試問題集販売
  - 中学学校説明会入試問題集販売
- 11月 中学生新学期用教科書入荷
  - 中学生用副教材発注準備・教師用指導書発注
  - 中学学校説明会入試問題集販売
- 12月 中学生新学期用教科書入荷
  - 中学学校説明会入試問題集販売
- 1月 中学帰国生入試関係準備
  - 高校帰国生入試関係準備
  - 中学生新学期用副教材の発注
- 2月 中学入試期間物品・飲料水等販売
  - 中学新入生教科書・教材販売
  - 中高在校生教科書申込・集計等
- 3月 中高在校生教科書販売
  - 中学高校卒業式物品・飲料水等販売

中高生新学期用物品等準備  
予算編成

## (2) 貸借対照表について

資産の部合計 103,991千円で、 △ 23,740千円の減  
負債の部合計 106,156千円で、前年度比 △ 20,509千円の減  
純資産の部合計 △ 2,164千円で、前年度比 △ 3,231千円の減  
負債・純資産の部合計 103,991千円で、前年度比 △ 23,740千円の減  
となった。これは学校法人から教職員住宅融資資金として借り受けている資金である長期借入金1億円の2分の1(5千万円)を返済したことによる。

## (3) 損益計算書について

売上総利益は前年度より△1,000千円の減少にとどまり、かつ販売費及び一般管理費が前年度比で△3,602千円減ったことにより、経常利益は2,394千円の増の3,278千円となったが、特別損失計上もあり、最終的には平成20年度の繰越利益剰余金期末残高は△5,164千円の赤字となった。

平成20年度収益事業に係る貸借対照表

(単位：円)

資産の部	
流動資産	102,326,934
固定資産	1,664,941
資産の部合計	103,991,875
負債の部	
流動負債	51,791,520
固定負債	54,365,000
負債の部合計	106,156,520
純資産の部	
資本金	3,000,000
剰余金・欠損金 (繰越利益剰余金)	△ 5,164,645
純資産の部合計	△ 2,164,645
負債・純資産の部合計	103,991,875

平成20年度収益事業に係る損益計算書

(単位：円)

経常損益の部	
営業損益	
営業収益	82,020,242
営業費用	52,033,447
売上総利益	29,986,795
販売費及び一般管理費	28,275,711
営業利益	1,711,084
経常利益	3,278,299
特別損益の部	
特別利益	21,761,000
特別損失	28,270,500
税引前当期純利益(損失)	△ 3,231,201
法人税・住民税及び事業税	0
当期純利益(損失)	△ 3,231,201
繰越利益剰余金期首残高	△ 1,933,444
繰越利益剰余金期末残高	△ 5,164,645

# 監 査 報 告 書

平成 2 1 年 5 月 2 2 日

学校法人 跡 見 学 園  
理 事 会 御 中  
評 議 員 会 御 中

学校法人 跡 見 学 園

監事

金井 孝 清 

監事

伊澤 辰 雄 

私たち学校法人跡見学園の監事は、私立学校法第37条第3項及び寄附行為第10条の規定に基づき、平成20年度（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の法人の業務、収支及び財産並びに理事の職務執行の状況を監査いたしました。その結果につき以下の通り報告いたします。

## 1. 監査方法の概要

監事は、理事会及び評議員会に出席したほか、理事から業務の報告を聴取し、かつ、重要な決裁書類等閲覧し、主要な関係部署において業務、収支及び財産の状況を調査し、また、会計監査人（角論、杉山七美）と連携を取り、計算書類につき検討を行いました。

## 2. 監査の結果

- (1) 法人の業務に関する決定、理事の職務執行及び業務の報告に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。
- (2) 資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表並びに収益事業に係る計算書類は、会計帳簿の記載と合致し、法令及び寄附行為に従い法人の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。

以上